

第876回宮城県教育委員会定例会日程

日 時：平成28年2月10日（水）午後1時30分から

場 所：県行政庁舎16階 教育委員会会議室

1 出席点呼

2 開会宣言

3 第875回教育委員会会議録の承認について

4 第876回教育委員会会議録署名委員の指名

5 教育長報告

(1) 検定中の教科書閲覧問題について (義務教育課)

6 専決処分報告

(1) 第355回宮城県議会議案に対する意見について (総務課)

7 議事

第1号議案 宮城県指定文化財の指定について (文化財保護課)

8 課長報告等

(1) 平成28年度宮城県公立高等学校入学者選抜前期選抜等実施状況について (高校教育課)

(2) みやぎ防災教育副読本「未来への絆」の作成について (スポーツ健康課)

(3) 平成27年度学校保健統計調査の結果（速報）について (スポーツ健康課)

(4) みやぎ総文2017・南東北インターハイ開催500日前PRイベントの概要について
(全国高校総体推進室・全国高校総合文化祭推進室)

(5) 「特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画」の策定について (文化財保護課)

9 資料（配付のみ）

(1) 教育庁関連情報一覧 (総務課)

(2) 平成28年度県立中学校の入学者選抜結果について (高校教育課)

(3) 平成28年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況について (高校教育課)

(4) 宮城県図書館講演会 イギリスの絵本作家 エミリー・グラヴェット氏
講演会「絵に生きる」の開催について (生涯学習課)

(5) 宮城県美術館特別展「レオナルド・ダヴィンチと『アンギアーリの戦い』展の
開催について (生涯学習課)

(6) 東北歴史博物館企画展「秩父宮記念スポーツ博物館巡回展」の開催について (文化財保護課)

10 次回教育委員会の開催日程について

11 閉会宣言

検定中の教科書閲覧問題について

1 事案の概要と経緯

（1）概要について

教科書会社が検定中の教科書を教員等に見せて意見を聞き、謝礼を渡していた問題で、文科省は、各社の自己点検結果を1月22日に公表した。その結果、小・中学校の教科書を発行する22社のうち、12社が検定中の教科書を教員等に見せており、10社が数千円から5万円の現金等を教員等に渡していたこと、加えて、事案が全国の都道府県に及んでいることが明らかになった。

文科省はその結果を受け、1月28日に、全国の都道府県教育委員会に対して、該当者の個別情報を通知するとともに、その正誤等を確認するように指示をした。

（表1）事案件数及び該当者数

教科書会社による自己点検結果の事案分類	全 国		宮城県	
	社数	件数 人数	社数	件数 人数
対価を伴わず、申請本を教員等に閲覧させて意見を聴取した事案	9社	970件 1,151人	0社	0件 0人
申請本を教員等に閲覧させた上で意見等の対価を支払った事案	10社	1,079件 3,996人	2社	42件 42人
その他、採択勧誘との疑念を生じさせる形で金品を支払った事案	1社	— 10人	0社	0件 0人

（2）本事案に係る一連の経緯について

（表2）

月 日	内 容
12月4日（金）	①三省堂（東京）が小・中学校の校長らに検定中の教科書を見せて謝礼を渡していた問題が発覚
12月7日（月）	②三省堂（東京）が文科省へ「26都府県の校長ら計53人が関与していた」ことを、報告 ③文科省は、三省堂を除く教科書発行者全21社へ、平成28年1月20日までに自己点検・検証の結果を報告するように求めた
1月 8日（金）	④東京書籍も教員ら約30人に検定中の中学の教科書を見せ、謝礼として現金1万円を渡していたことを、文科省に報告
1月20日（水）	⑤全ての教科書会社が、同様の案件の有無に係る「自己点検結果」を文科省へ報告
1月22日（金）	⑥当日朝に、文科省より、「教科書会社の『自己点検結果』を報道関係へ発表する」との連絡を、報道発表資料（別添資料）とともに受ける。 ⑦また、25日（月）以降、「該当者がいる都道府県へ個別情報を送付する」との通知を受ける。
1月28日（木）	⑧文科省より、本県について「該当者がいること」と「教科書会社の自己点検結果（本県分）」について情報提供を受ける。また、本県分について「提供情報の正誤を確認するよう指示」を受ける。



教科書発行者による自己点検・検証について

平成28年1月22日
文部科学省初等中等教育局

経緯

教科書発行者である三省堂が、平成26年8月に開催した「編集会議」において、外部への流出が禁止されている検定申請本の内容を教員等に閲覧させた上で意見を聴き、その謝礼として編集手当（5万円）を支払っていた事案が発覚したことを受けて、関係の教育委員会と連携して、当該事案の詳細について調査を進めるとともに、

義務教育諸学校用の教科書を発行する他の発行者に対しても、同様の行為を行った事案がないかどうかについて、自己点検・検証を行った上で、1月20日までに報告するよう求めていたところ。

報告結果の概要 ^{※1}

◇対象：義務教育諸学校用の教科書を発行する発行者 計21社

・12月7日に既に報告書の提出があった三省堂を含めると計22社

◇申請本の教員等への閲覧行為が確認された発行者（三省堂を含む）12社

（東京書籍、大日本図書、開隆堂出版、学校図書、教育出版、教育芸術社、
光村図書出版、啓林館、数研出版、日本文教出版、育鵬社、（三省堂）

【類型別】

○対価を伴わず、申請本を教員等に閲覧させて意見を聴取した事案
： 9社（970件・1,151人）

○申請本を教員等に閲覧させた上で意見聴取等の対価を支払った事案
： 10社（1,079件・3,996人） ^{※2}

◇上記以外で採択勧誘との疑念を生じさせる形で金品を支払った事案
： 1社（10人） ^{※2}

※1 本概要は、現時点までの発行者の自己点検・検証の報告結果を取りまとめたものである。

※2 人数は、当該事案の対象となった教員等の合計であり、対価・金品を受け取った人数を意味するものではない（関係教委等と連携して詳細の状況を把握する予定）。

○ 発行者ごとの概要

[概要の分類]

- ①対価を伴わず、申請本を教員等に見覧させて意見を聴取した事案
- ②申請本を教員等に見覧させた上で意見聴取等の対価を支払った事案
- ③上記以外で採択勧誘との疑念を生じさせる形で金品を支払った事案

<東京書籍>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：国語、書写、社会、地図、算数、理科、生活、図画工作、音楽、家庭、保健
- ・中学校：国語、書写、社会、地図、数学、理科、保健体育、技術・家庭、英語

(件数) ①17件・24名 ②691件・2,245名 ③0件

<大日本図書>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：算数、理科、生活、保健
- ・中学校：理科、数学、保健体育

(件数) ①19件・42名 ②28件・83名 ③0件

<開隆堂>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：図画工作、家庭
- ・中学校：美術、技術・家庭、英語

(件数) ①47件・185名 ②0件 ③0件

<学校図書>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：国語、書写、算数、理科、生活
- ・中学校：国語、書写、数学、理科、英語

(件数) ①534件・537名 ②20件・20名 ③0件

<教育出版>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：国語、書写、社会、算数、理科、生活、音楽
- ・中学校：国語、書写、社会、数学、理科、音楽、英語

(件数) ①0件 ②247件・1,094名 ③0件

<教育芸術社>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：音楽
- ・中学校：音楽

(件数) ①19件・19名 ②1件・5名 ③0件

<光村図書>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：国語、書写、社会、生活
- ・中学校：国語、書写、美術、英語

(件数) ①0件 ②63件・463名 ③0件

<啓林館>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：算数、理科、生活
- ・中学校：数学、理科

(件数) ①27件・28名 ②4件・4名 ③0件

<数研出版>

(年度) H22年度、H24年度、H25年度、H26年度

(教科) 中学校：数学

(件数) ①265件・265名 ②16件・17名 ③10件・10名

<日本文教出版>

(年度) H21年度、H22年度、H25年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：図画工作
- ・中学校：社会

(件数) ①7件・16名 ②2件・12名 ③0名

<育鵬社>

(年度) H26年度

(教科) 中学校：社会

(件数) ①35件・35名 ②0件 ③0件

(三省堂) ※12月7日付けで既に報告書を提出済み

(年度) H21年度、H22年度、H26年度

(教科)

- ・小学校：国語
- ・中学校：国語、英語

(件数) ①0件 ②7件・53名 ③0件

第355回宮城県議会議案に対する意見について

平成28年2月宮城県議会に提案される下記の予算議案及び予算外議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第29条の規定により知事から意見を求められたので、教育長に対する事務の委任等に関する規則（昭和31年宮城県教育委員会規則第12号）第3条第1項の規定により平成28年2月8日専決処分し、異議のない旨回答した。よって同条第2項の規定により報告する。

記

予算議案

- ・平成28年度宮城県一般会計予算

予算外議案

- ・職員定数条例の一部を改正する条例
- ・地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ・学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例
- ・ライフル射撃場条例の一部を改正する条例
- ・文化財保護条例の一部を改正する条例
- ・工事請負契約の締結について（宮城県農業高等学校用地造成工事）

平成28年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 高 橋 仁



財 第 1 9 8 号
平成 2 8 年 2 月 5 日

宮城県教育委員会委員長 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩



第 3 5 5 回宮城県議会議案について (照会)

このことについて、下記議案を提出したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号) 第 2 9 条の規定により、貴委員会の意見を求めます。

記

- 1 予算議案
平成 2 8 年度宮城県一般会計予算
- 2 予算外議案
 - (1) 職員定数条例の一部を改正する条例
 - (2) 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
 - (3) 学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例
 - (4) ライフル射撃場条例の一部を改正する条例
 - (5) 文化財保護条例の一部を改正する条例
 - (6) 工事請負契約の締結について (宮城県農業高等学校用地造成工事)



第355回宮城県議会（当初提出分）提出予算議案の概要【教育庁関係分】

～平成28年度宮城県一般会計予算（当初予算）の概要～

【予算の概要】

（単位：千円）

会計区分	平成28年度 当初予算額（A）	平成27年度 当初予算額（B）	増減 （A－B）	比較 （A／B）
一般会計 ①	1,374,360,647	1,425,938,080	51,577,433	96.4%
うち教育庁 ②	215,224,628	211,463,710	3,760,918	101.8%
構成比（②／①）	15.7%	14.8%	—	—
②のうち人件費 （教職員給与費等）	179,313,176	177,437,914	1,875,262	101.1%
②のうち物件費等 （事務費等）	20,834,667	19,830,550	1,004,117	105.1%
②のうち普通建設事業費 （県立学校施設整備等）	9,400,105	9,066,032	334,073	103.7%
②のうち災害復旧事業費 （災害復旧等）	5,676,680	5,129,214	547,466	110.7%

【主な事業】

1 学ぶ力と自立する力の育成

（1）社会を生き抜く「確かな学力」の育成

- イ 学力向上推進事業（義務教育課・高校教育課） 321,381千円
- ロ 進学拠点校等充実普及事業（高校教育課） 5,424千円
- ハ 宮城県学力・学習状況調査事業（義務教育課） 11,590千円

（2）ICT教育環境の整備

- イ ICT利活用向上事業（教育企画室） 1,232千円
- ロ ICTを活用した特別支援学校スキルアップ事業（教育企画室） 28,800千円
- ハ 学校運営支援統合システム整備事業（教育企画室） 60,874千円

（3）「志教育」の推進

- イ 志教育支援事業（義務教育課・高校教育課） 20,347千円
- ロ みやぎクラフトマン21事業（高校教育課） 3,478千円
- ハ みやぎ産業教育フェア開催事業（高校教育課） 4,699千円

2 豊かな人間性や社会性、健やかな体の育成

（1）いじめ・不登校等対策の強化

- イ 教育相談充実事業（義務教育課・高校教育課） 811,502千円
- ロ 生徒指導支援事業（義務教育課） 515千円
- ハ いじめ・不登校等対策推進事業（義務教育課） 301,653千円
- ニ いじめ・不登校等対策強化事業（高校教育課） 94,800千円

（2）健康な体づくりと体力・運動能力の向上

- イ みやぎの子ども体力運動能力充実プロジェクト事業
（スポーツ健康課） 1,245千円
- ロ 運動部活動地域連携促進事業（スポーツ健康課） 25,234千円

3 障害のある子どもへのきめ細かな教育の推進

一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進

イ	特別支援教育システム整備事業（特別支援教育室）	1,805千円
ロ	共に学ぶ教育推進モデル事業（特別支援教育室）	3,314千円
ハ	特別支援学校整備事業（特別支援教育室・施設整備課）	482,320千円
ニ	ICTを活用した特別支援学校スキルアップ事業 （教育企画室） ※再掲	28,800千円

4 被災地における安全・安心な学校教育の確保

(1) 安全で安心できる学校施設の整備と被災児童生徒等の就学・学習支援

イ	高等学校建設災害復旧事業（施設整備課）	5,651,613千円
ロ	被災児童生徒等就学支援事業 （総務課・義務教育課・特別支援教育室）	2,172,297千円
ハ	高等学校等育英奨学資金貸付事業（高校教育課）	985,094千円
ニ	東日本大震災みやぎこども育英基金事業（総務課）	231,180千円
ホ	放課後子ども教育推進事業（生涯学習課）	75,633千円

(2) 被災児童生徒等の心のケア

イ	教育相談充実事業（義務教育課・高校教育課） ※再掲	811,502千円
ロ	生徒指導支援事業（義務教育課） ※再掲	515千円
ハ	心のケア研修事業（教職員課）	1,389千円
ニ	みやぎ子どもの心のケアハウス運営支援事業（義務教育課）	103,000千円

(3) 防災教育の充実

イ	防災専門教育推進事業（教育企画室）	20,954千円
ロ	防災主任・安全担当主幹教諭配置事業（教職員課）	695,792千円
ハ	防災教育等推進者研修事業（教職員課）	3,944千円
ニ	防災教育推進事業（スポーツ健康課）	8,000千円
ホ	東北歴史博物館教育普及事業 インタラクティブシアター整備事業（文化財保護課）	4,063千円

5 信頼され魅力ある教育環境づくり

(1) 教員が学び続けるための体系的な研修の推進

イ	教職員CUP（キャリア・アップ・プログラム）事業（教職員課）	350,802千円
---	--------------------------------	-----------

(2) 県立学校の環境整備

イ	校舎改築事業（施設整備課）	5,065,058千円
ロ	校舎等小規模改修事業（施設整備課）	868,891千円
ハ	県立高校将来構想推進事業（高校教育課）	18,644千円

6 幼児教育の充実と家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくり

(1) 「学ぶ土台づくり」の推進

イ	「学ぶ土台づくり」普及啓発事業（教育企画室）	3,832千円
---	------------------------	---------

(2) 地域全体で子どもを育てる体制の整備

イ	協働教育推進総合事業（生涯学習課）	73,562千円
ロ	放課後子ども教室推進事業（生涯学習課） ※再掲	75,633千円
ハ	基本的生活習慣定着促進事業（教育企画室）	39,978千円

(2) 地域と連携した学校安全の確保と防災への取組を通じた連携・交流の促進

イ	学校安全教育推進事業（スポーツ健康課）	6,750千円
ロ	防災教育推進事業（スポーツ健康課） ※再掲	8,000千円
ハ	防災教育等推進者研修事業（教職員課） ※再掲	3,944千円

7 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動の推進

(1) 生涯にわたる学習活動の推進

イ	松島自然の家災害復旧事業（生涯学習課）	45,707千円
ロ	みやぎ県民大学推進事業（生涯学習課）	3,057千円
ハ	協働教育推進総合事業（生涯学習課）※再掲	73,562千円
ニ	震災関連資料保存継承・公開事業（生涯学習課）	19,888千円

(2) 地域文化の振興とスポーツ活動の推進

イ	指定文化財等災害復旧支援事業（文化財保護課）	7,750千円
ロ	被災博物館等再興事業（文化財保護課）	79,318千円
ハ	文化財の観光活用による地域交流の促進事業 （文化財保護課）	18,342千円
ニ	全国高等学校総合文化祭宮城大会開催事業 （全国高校総合文化祭推進室）	88,400千円
ホ	全国高等学校総合体育大会開催事業 （全国高校総体推進室）	32,800千円
ヘ	インターハイ等強化事業（スポーツ健康課）	25,000千円
ト	2020年東京オリンピック・パラリンピック強化支援対策事業 （スポーツ健康課）	15,000千円

【債務負担行為】

事 項 名	期 間	限 度 額
石巻北高等学校校舎改築工事 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	2,236,000千円
水産高等学校校舎改築工事 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	2,266,000千円
気仙沼向洋高等学校災害復旧工事 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	7,200,000千円
農業高等学校実習施設空調設備工事 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	52,000千円
名取高等学校校舎解体工事 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	258,000千円
視覚支援学校寄宿舎基本・実施設計 （施設整備課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	15,000千円
古川支援学校仮設校舎賃借 （義務教育課）	自 平成28年4月 至 平成32年3月	47,000千円
総合運動公園管理設備工事 （スポーツ健康課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	390,000千円
美術館空調設備改修工事 （生涯学習課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	184,000千円
東北歴史博物館特別展展示関連業務委託 （文化財保護課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	5,000千円
東北歴史博物館特別展観覧料収入分配金 （文化財保護課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	46,000千円
東北歴史博物館特別展広告業務委託 （文化財保護課）	自 平成28年4月 至 平成30年3月	1,000千円

第355回宮城県議会（当初提出分）提出予算外議案の概要（教育庁関係分）

議第 18 号議案 職員定数条例の一部を改正する条例

職員定数及び警察官の階級別定数を改定しようとするもの
施行 平成28年4月1日
所管 人事課

○主な内容

- 1 警察の職員 4,333人→4,313人（20人減）
- 2 学校教職員 18,936人→18,901人（35人減）

議第 19 号議案 地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方公務員法の改正に伴い、規定の整理を行おうとするもの
施行 平成28年4月1日
所管 人事課、職員厚生課、教職員課

○主な内容

- 1 任命権者の知事への報告事項の変更
- 2 文言の整理及び引用条項の移動

議第 20 号議案

学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例

学校教育法の改正等に伴い、所要の改正を行おうとするもの
施行 平成28年4月1日等
所管 人事課，共同参画社会推進課，都市計画課，教職員課，スポーツ健康課，生涯学習課，文化財保護課

○主な内容
「義務教育学校」の追加

議第 41 号議案

ライフル射撃場条例の一部を改正する条例

銃砲刀剣類所持等取締法の改正に伴い、所要の改正を行おうとするもの
施行 平成28年4月1日
所管 スポーツ健康課

○主な内容
エアライフル射撃場の個人使用の利用料金の区分に小学生を追加

議第 42 号議案

文化財保護条例の一部を改正する条例

文化財保護法施行令の改正に伴い、所要の改正を行おうとするもの
施行 平成28年4月1日
所管 文化財保護課

○主な内容
移譲事務の追加

議第 95 号議案

工事請負契約の締結について（宮城県農業高等学校用地
造成工事）

（ 請 負 金 額 1,630,800,000 円
契約の相手方 株式会社橋本店
所管 施設整備課 ）

- 施工地名 名取市高館吉田地内
- 工事内容 施工面積 $A=10.99\text{ha}$
造成盛土工 $V=142,600\text{ m}^3$
側溝工 $L=3,359\text{m}$
道路舗装工 $A=4,420\text{ m}^2$ 外
- 工 期 議決の日の翌日～平成30年1月31日

第 1 号議案

宮城県指定文化財の指定について

別紙文化財について、文化財保護条例(昭和50年12月25日条例第49号)第3条第1項の規定により、宮城県指定有形文化財に指定する。

平成28年2月10日提出

宮城県教育委員会教育長 高 橋 仁

有形文化財（彫刻）の指定

名 称	員数	文化財の所在地	所有者
もくぞうぼさつりゅうぞう 木造菩薩立像	1 軀	仙台市太白区	十八夜観世音堂保存会



木造菩薩立像



右斜側面



左斜側面



右側面



左側面



文 審 第 14 号

平成27年 1 月 22 日

宮城県教育委員会教育長 殿

宮城県文化財保護審議会

会 長 永 広 昌 之



県指定文化財の指定について（答申）

平成27年1月21日付け文第2679号で諮問のありましたこのことについては、別紙のとおりです。

別紙

答 申 書

県指定文化財の指定について

木造菩薩立像 1 軀

仙台市太白区長町に所在する十八夜観世音堂の本尊であり、堂内に安置されている。

菩薩の姿を表した立像で、現在は観音菩薩とされるが、宝冠を失い化仏の存在を確かめられないこともあり、当初の尊名は不明である。

カヤから彫り出された一木造の像であり、内刳はない。カヤは8世紀後半から9世紀初めにかけて、畿内の木彫像に意識的に採用された材種だが、現在東北地方に残る平安時代初期の木彫像の多くはケヤキ材であることから、本像は畿内の造像作法に基づくものと考えられる。

球形の髻、腹部が細く腰高のプロポーション、顎と肩を引きゆるやかなS字を描く安定した側面観に特徴があり、古い様式を伝えている。足下には切断された痕跡があり、当初は台座も含めて一木から彫り出されていたと思われる。

こうした技法と作風から、制作時期は8世紀末から9世紀初頭（奈良時代末期から平安時代初期）とみることができ、東北地方に残る木彫像としては、現在確認できる最古のものであり、その価値は極めて高い。

以上のことからこの像は本県にとって貴重であり、宮城県指定有形文化財（彫刻）に指定することが適当である。

平成２８年度宮城県公立高等学校入学者選抜 前期選抜等実施状況について

1 入学者選抜実施公立高等学校数・学科（コース・部を含む）数

（１）全日制課程・・・計 70校 136学科（コースを含む）

 県立 66校（うち分校 1校），市立 4校

（２）定時制課程・・・計 13校 21学科（コース・部を含む）

 県立 11校（うち分校 2校），市立 2校

（３）全・定併置校・・・計 8校

 県立 7校（うち分校 2校），市立 1校

計 75校 157学科（コース・部を含む）

2 前期選抜実施公立高等学校数・学科（コース・部を含む）数

（１）全日制課程・・・計 70校 136学科（コースを含む）

 県立 66校（うち分校 1校），市立 4校

（２）定時制課程・・・計 12校 21学科（コース・部を含む）

 県立 10校（うち分校 2校），市立 2校

（３）全・定併置校・・・計 8校

 県立 7校（うち分校 2校），市立 1校

計 75校 156学科（コース・部を含む）

3 総括

前期選抜実施状況		全日制課程			定時制課程		
		H28	H27	増減	H28	H27	増減
中学校卒業予定者数 ※		21,723	21,756	▲ 33			
募集定員		14,760	14,920	▲ 160	1,000	1,000	0
前期選抜	募集人数	4,842	4,828	14	308	308	0
	出願者	8,346	7,968	378	204	230	▲ 26
	出願倍率	1.72	1.65	0.07	0.66	0.75	▲ 0.09
	欠席者等	37	41	▲ 4	6	7	▲ 1
	受験者	8,309	7,927	382	198	223	▲ 25
	受験倍率	1.72	1.64	0.08	0.64	0.72	▲ 0.08
連携型選抜実施状況		普通科			情報ビジネス科		
		H28	H27	増減	H28	H27	増減
連携型中学校卒業予定者数 ※		108	149	▲ 41			
募集定員		80	120	▲ 40	40	40	0
連携型選抜	募集人数	72	108	▲ 36	34	34	0
	出願者	49	85	▲ 36	14	10	4
	欠席者等	1	0	1	0	0	0
	受験者	48	85	▲ 37	14	10	4

※ 中学校卒業予定者数は、H28は平成27年5月1日現在、H27は平成26年5月1日現在の数字である。

4 各高校の実施状況

(1) 前期選抜《全日課程》

学校名	学科・コース	平成28年度	前期選抜	前期選抜出願者数				前期選抜欠席者数			前期選抜受験者数				平成27年度		
		募集	募集	男	女	計	出願倍率	男	女	計	男	女	計	受験倍率	前期選抜		後期選抜 出願倍率
		定員	人数												出願倍率	出願倍率	
1 白石	普通科	240	72	44	50	94	1.31	0	0	0	43	50	93	1.29	1.08	1.08	1.13
	看護科 ●	40	12	0	15	15	1.25	0	0	0	0	15	15	1.25	1.58	1.58	1.54
2 蔵王	普通科	80	24	3	13	16	0.67	0	0	0	3	13	16	0.67	0.58	0.58	0.33
3 白石工	機械科 ◎	80	32	72	2	74	2.31	1	0	1	71	2	73	2.28	1.78	1.78	0.81
	電気科 ◎	40	16	20	1	21	1.31	0	0	0	20	1	21	1.31	1.88	1.88	0.38
	工業化学科 ◎	40	16	17	12	29	1.81	0	0	0	17	12	29	1.81	1.13	1.13	0.83
	建築科 ◎	40	16	26	11	37	2.31	0	0	0	26	11	37	2.31	2.56	2.56	1.29
	設備工業科 ◎	40	16	32	3	35	2.19	0	0	0	32	3	35	2.19	1.31	1.31	1.33
4 村田	総合学科	120	48	8	20	28	0.58	0	0	0	8	20	28	0.58	0.54	0.54	0.82
5 柴田農林 川崎	食農科・動物科◎★	80	32	28	31	59	1.84	0	0	0	28	31	59	1.84	2.28	2.28	1.23
	森林環境科・園芸工学科◎★	80	32	31	17	48	1.50	0	0	0	31	17	48	1.50	1.91	1.84	1.25
	普通科	40	12	3	12	15	1.25	0	0	0	3	12	15	1.25	0.83	0.75	0.55
6 大河原商	流通マネジメント科◎	80	32	15	48	63	1.97	0	0	0	15	48	63	1.97	1.75	1.75	1.13
	情報システム科 ◎	80	32	18	19	37	1.16	0	0	0	18	19	37	1.16	1.44	1.44	1.06
	OA会計科 ◎	40	16	0	23	23	1.44	0	0	0	0	23	23	1.44	1.56	1.56	0.92
7 柴田	普通科	120	36	14	7	21	0.58	0	0	0	14	7	21	0.58	0.64	0.64	1.15
	体育科 ●	40	28	54	15	69	2.46	0	1	1	54	14	68	2.43	2.14	2.14	1.25
刈田柴田 地区 計		1,280	472	385	299	684	1.45	1	1	2	383	298	681	1.44	1.37	1.37	0.97
8 角田	普通科	160	48	22	45	67	1.40	0	0	0	22	45	67	1.40	1.52	1.52	0.99
9 伊具	総合学科	120	36	9	13	22	0.61	0	0	0	9	13	22	0.61	0.81	0.81	0.92
伊具 地区 計		280	84	31	58	89	1.06	0	0	0	31	58	89	1.06	1.21	1.21	0.96
南部 地区 合計		1,560	556	416	357	773	1.39	1	1	2	414	356	770	1.38	1.35	1.35	0.97
10 名取	普通科	240	72	32	69	101	1.40	0	0	0	32	69	101	1.40	1.51	1.50	1.52
	家政科 ●	40	16	0	50	50	3.13	0	0	0	0	50	50	3.13	2.19	2.19	2.29
11 名取北	普通科	280	84	28	80	108	1.29	0	1	1	28	79	107	1.27	1.08	1.07	1.29
12 亘理	普通科・普通コース ◎	40	16	3	3	6	0.38	0	0	0	3	3	6	0.38	0.94	0.94	1.48
	普通科・園芸コース ◎	40	16	1	1	2	0.13	0	0	0	1	1	2	0.13	0.06	0.06	1.03
	食品化学科 ◎	40	16	6	5	11	0.69	0	0	0	6	5	11	0.69	0.63	0.63	0.93
	商業科 ◎	40	16	0	4	4	0.25	0	0	0	0	4	4	0.25	0.44	0.44	0.82
	家政科 ◎	40	16	0	10	10	0.63	0	0	0	0	10	10	0.63	0.63	0.63	1.17
13 宮城農	農業科・園芸科 ◎★	120	48	62	58	120	2.50	2	0	2	60	58	118	2.46	2.52	2.52	1.46
	農業機械科 ◎	40	16	52	0	52	3.25	1	0	1	51	0	51	3.19	2.44	2.44	1.67
	食品化学科 ◎	40	16	26	30	56	3.50	0	1	1	26	29	55	3.44	2.50	2.50	1.38
	生活科 ◎	40	16	10	28	38	2.38	0	0	0	10	28	38	2.38	1.31	1.31	0.75
亘理名取 地区 計		1,000	348	220	338	558	1.60	3	2	5	217	336	553	1.59	1.43	1.43	1.34
14 仙台一	普通科	320	64	269	180	449	7.02	4	0	4	265	180	445	6.95	5.80	5.78	1.32
15 仙台二華	普通科 ■	240	40	6	58	64	1.60	0	0	0	6	58	64	1.60	1.46	1.44	0.77
16 仙台三桜	普通科	280	84	7	127	134	1.60	0	0	0	7	127	134	1.60	1.73	1.70	1.73
17 仙台向山	普通科 ◎	160	48	41	79	120	2.50	0	0	0	41	79	120	2.50	2.38	2.38	1.46
	理数科 ◎	40	16	8	11	19	1.19	2	0	2	6	11	17	1.06	1.00	0.94	2.20
18 仙台南	普通科	280	84	55	121	176	2.10	1	1	2	54	120	174	2.07	1.88	1.81	1.29
19 仙台西	普通科	280	84	29	87	116	1.38	0	0	0	29	87	116	1.38	1.40	1.39	1.48
20 仙台東	普通科	240	72	34	71	105	1.46	0	2	2	34	69	103	1.43	1.26	1.25	1.29
	英語科 ●	40	12	2	11	13	1.08	0	1	1	2	10	12	1.00	1.17	1.17	1.36
21 宮城工	機械科 ◎	80	32	85	1	86	2.69	0	0	0	85	1	86	2.69	2.06	2.06	1.42
	電子機械科 ◎	40	16	36	5	41	2.56	1	0	1	35	5	40	2.50	2.81	2.75	2.33
	電気科 ◎	80	32	69	0	69	2.16	0	0	0	69	0	69	2.16	2.66	2.63	1.46
	情報技術科 ◎	40	16	30	9	39	2.44	0	0	0	30	9	39	2.44	3.19	3.06	1.79
	化学工業科 ◎	40	16	27	11	38	2.38	0	0	0	27	11	38	2.38	2.25	2.25	1.79
	インテリア科 ◎	40	16	18	31	49	3.06	0	0	0	18	31	49	3.06	3.56	3.56	1.71
22 仙台工※	建築科 ◎	30	12	18	7	25	2.08	0	0	0	18	7	25	2.08	2.11	2.11	1.76
	機械科 ◎	70	28	32	2	34	1.21	0	0	0	32	2	34	1.21	1.29	1.29	1.82
	電気科 ◎	70	28	32	1	33	1.18	0	0	0	32	1	33	1.18	1.57	1.57	2.14
	土木科 ◎	30	12	12	2	14	1.17	0	0	0	12	2	14	1.17	1.56	1.56	1.19
仙台南 地区 計		2,400	712	810	814	1,624	2.28	8	4	12	802	810	1,612	2.26	2.19	2.16	1.45
中部南 地区 合計		3,400	1,060	1,030	1,152	2,182	2.06	11	6	17	1,019	1,146	2,165	2.04	1.94	1.92	1.42

4 各高校の実施状況

(1) 前期選抜《全日課程》

学校名	学科・コース	平成28年度	前期選抜	前期選抜出願者数				前期選抜欠席者数			前期選抜受験者数				平成27年度		
		募集	募集	男	女	計	出願倍率	男	女	計	男	女	計	受験倍率	前期選抜		後期選抜 出願倍率
		定員	人数												出願倍率	出願倍率	
23 仙台二	普通科	320	96	127	122	249	2.59	0	0	0	127	122	249	2.59	2.55	2.55	1.28
24 仙台三	普通科	240	72	176	129	305	4.24	1	0	1	175	129	304	4.22	3.67	3.64	1.82
	理数科 ●	80	32	52	12	64	2.00	0	1	1	52	11	63	1.97	2.56	2.56	1.67
25 宮城一	普通科 ◎	200	60	7	152	159	2.65	0	0	0	7	152	159	2.65	2.23	2.23	1.19
	理数科 ◎	80	32	5	25	30	0.94	0	0	0	5	25	30	0.94	1.25	1.25	2.13
26 宮城広瀬	普通科	280	70	23	64	87	1.24	0	0	0	23	64	87	1.24	1.20	1.20	1.60
27 泉	普通科	240	72	25	90	115	1.60	0	0	0	25	90	115	1.60	1.17	1.17	1.73
	英語科 ●	40	16	11	30	41	2.56	0	0	0	11	30	41	2.56	1.44	1.38	1.79
28 泉松陵	普通科	280	84	39	60	99	1.18	1	1	2	38	59	97	1.15	1.00	1.00	1.43
29 泉館山	普通科	280	84	14	85	99	1.18	0	0	0	14	85	99	1.18	1.00	0.99	1.34
30 宮城野	普通科	160	32	14	45	59	1.84	0	1	1	14	44	58	1.81	1.91	1.88	1.31
	美術科 ◎	40	20	7	51	58	2.90	0	1	1	7	50	57	2.85	3.55	3.55	1.85
	総合学科 ●	80	24	7	23	30	1.25	0	0	0	7	23	30	1.25	1.29	1.29	1.34
31 仙台※	普通科	280	84	52	93	145	1.73	0	1	1	52	92	144	1.71	2.05	2.05	1.61
32 仙台商※	商業科	320	128	97	123	220	1.72	1	0	1	96	123	219	1.71	1.65	1.63	1.73
仙台北地区計		2,920	906	656	1,104	1,760	1.94	3	5	8	653	1,099	1,752	1.93	1.84	1.83	1.53
33 塩釜	普通科	320	80	21	78	99	1.24	1	0	1	20	78	98	1.23	1.25	1.25	1.51
	ビジネス科	80	24	2	15	17	0.71	0	0	0	2	15	17	0.71	1.08	1.08	1.30
34 多賀城	普通科	240	72	122	127	249	3.46	0	0	0	122	127	249	3.46	2.90	2.89	1.28
	災害科学科 ●	40	16	21	12	33	2.06	0	0	0	21	12	33	2.06	—	—	—
35 松島	普通科	120	36	39	45	84	2.33	0	0	0	39	45	84	2.33	3.97	3.94	2.00
	観光科 ●	80	24	19	41	60	2.50	0	0	0	19	41	60	2.50	1.79	1.75	1.46
36 利府	普通科	200	60	44	58	102	1.70	1	2	3	43	56	99	1.65	1.53	1.50	1.04
	スポーツ科学科 ●	80	56	82	26	108	1.93	0	0	0	80	26	106	1.89	2.04	2.02	1.88
塩釜地区計		1,160	368	350	402	752	2.04	2	2	4	346	400	746	2.03	2.09	2.08	1.41
37 黒川	普通科 ◎	80	24	6	15	21	0.88	0	1	1	6	14	20	0.83	1.19	1.13	0.95
	機械科 ◎	80	32	16	1	17	0.53	0	0	0	16	1	17	0.53	1.46	1.46	1.20
	電子工学科 ◎	40	16	11	3	14	0.88	0	0	0	11	3	14	0.88	0.92	0.92	0.77
	環境技術科 ◎	40	16	4	15	19	1.19	0	0	0	4	15	19	1.19	1.33	1.33	0.96
38 富谷	普通科・人文コース ◎	120	48	10	42	52	1.08	0	0	0	10	42	52	1.08	1.27	1.27	1.72
	普通科・国際コース ◎	80	32	6	27	33	1.03	0	0	0	6	27	33	1.03	1.13	1.13	1.54
	普通科・理数コース ◎	80	32	12	15	27	0.84	0	0	0	12	15	27	0.84	1.19	1.19	1.69
黒川地区計		520	200	65	118	183	0.92	0	1	1	65	117	182	0.91	1.23	1.22	1.32
中部北地区合計		4,600	1,474	1,071	1,624	2,695	1.83	5	8	13	1,064	1,616	2,680	1.82	1.83	1.82	1.48
39 古川	普通科	240	72	100	97	197	2.74	0	0	0	100	97	197	2.74	2.54	2.53	1.19
40 古川黎明	普通科 ■	240	40	5	80	85	2.13	0	0	0	5	80	85	2.13	1.58	1.56	0.84
41 岩出山	普通科	120	36	20	22	42	1.17	0	0	0	20	22	42	1.17	1.17	1.17	0.55
42 中新田	普通科	120	36	27	51	78	2.17	1	0	1	26	51	77	2.14	1.86	1.86	0.88
43 松山	普通科	40	12	1	5	6	0.50	0	0	0	1	5	6	0.50	0.58	0.58	0.38
	家政科 ●	40	16	0	32	32	2.00	0	0	0	0	32	32	2.00	1.13	1.13	0.67
44 加美農	農業科 ◎	40	16	8	3	11	0.69	0	0	0	8	3	11	0.69	1.06	1.06	0.75
	農業機械科 ◎	40	16	11	0	11	0.69	0	0	0	11	0	11	0.69	0.88	0.88	0.46
	生活技術科 ◎	40	16	1	13	14	0.88	0	0	0	1	13	14	0.88	1.06	1.06	0.25
45 古川工	土木情報科 ◎	40	16	20	4	24	1.50	0	0	0	20	4	24	1.50	1.00	1.00	1.63
	建築科 ◎	40	16	16	9	25	1.56	0	0	0	16	9	25	1.56	0.88	0.88	1.15
	電気電子科 ◎	40	16	9	0	9	0.56	0	0	0	9	0	9	0.56	1.19	1.19	0.96
	機械科 ◎	80	32	37	0	37	1.16	0	0	0	37	0	37	1.16	1.25	1.25	1.35
	化学技術科 ◎	40	16	5	10	15	0.94	0	0	0	5	10	15	0.94	0.88	0.88	1.26
46 鹿島台商	商業科	120	48	36	19	55	1.15	1	0	1	35	19	54	1.13	0.90	0.90	0.51
大崎地区計		1,280	404	296	345	641	1.59	2	0	2	294	345	639	1.58	1.42	1.42	0.88
47 涌谷	普通科	160	48	25	41	66	1.38	0	0	0	25	41	66	1.38	1.17	1.17	0.93
48 小牛田農林	農業技術科・農業科学コース◎	40	16	14	17	31	1.94	0	0	0	14	17	31	1.94	1.44	1.44	1.46
	農業技術科・農業土木コース◎	40	16	20	3	23	1.44	0	0	0	20	3	23	1.44	1.25	1.25	1.38
	総合学科	120	48	34	84	118	2.46	0	0	0	34	84	118	2.46	2.38	2.35	1.29
49 南郷	普通科	40	12	3	7	10	0.83	0	0	0	3	7	10	0.83	0.42	0.42	0.43
	産業技術科	40	16	5	4	9	0.56	0	0	0	5	4	9	0.56	0.69	0.69	0.69
遠田地区計		440	156	101	156	257	1.65	0	0	0	101	156	257	1.65	1.47	1.46	1.01

4 各高校の実施状況

(1) 前期選抜《全日課程》

学校名	学科・コース	平成28年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	前期選抜出願者数				前期選抜欠席者数			前期選抜受験者数				平成27年度		
				男	女	計	出願倍率	男	女	計	男	女	計	受験倍率	前期選抜		後期選抜 出願倍率
															出願倍率	受験倍率	
50 佐 沼	普通科	240	72	61	117	178	2.47	0	0	0	61	117	178	2.47	2.04	2.04	0.95
51 登 米	普通科	120	36	29	59	88	2.44	0	0	0	29	59	88	2.44	1.64	1.64	0.77
52 登米総合産業	農業科 ◎	40	16	10	4	14	0.88	0	0	0	10	4	14	0.88	0.94	0.94	1.24
	機械科 ◎	40	16	16	0	16	1.00	0	0	0	16	0	16	1.00	1.44	1.44	0.96
	電気科 ◎	40	16	12	1	13	0.81	0	0	0	12	1	13	0.81	1.06	1.06	0.88
	情報技術科 ◎	40	16	9	9	18	1.13	0	0	0	9	9	18	1.13	1.13	1.13	1.46
	商業科 ◎	40	16	7	13	20	1.25	0	0	0	7	13	20	1.25	1.06	1.06	0.42
	福祉科 ◎	40	16	4	16	20	1.25	0	0	0	4	16	20	1.25	1.38	1.38	0.88
登米地区計		600	204	148	219	367	1.80	0	0	0	148	219	367	1.80	1.56	1.56	0.92
53 築 館	普通科	160	48	47	62	109	2.27	0	0	0	47	62	109	2.27	1.44	1.44	0.96
54 岩ヶ崎	普通科・文系教養コース◎	80	32	11	15	26	0.81	0	0	0	11	15	26	0.81	0.78	0.78	0.60
	普通科・理系教養コース◎	40	16	4	3	7	0.44	0	0	0	4	3	7	0.44	1.13	1.13	0.38
55 迫 桜	総合学科	200	80	45	59	104	1.30	0	0	0	45	59	104	1.30	1.23	1.23	0.86
56 一 迫 商	流通経済科 ◎	40	16	7	7	14	0.88	0	0	0	7	7	14	0.88	1.00	1.00	0.63
	情報処理科 ◎	40	16	9	6	15	0.94	0	0	0	9	6	15	0.94	0.31	0.31	0.63
栗原地区計		560	208	123	152	275	1.32	0	0	0	123	152	275	1.32	1.12	1.12	0.77
北部地区合計		2,880	972	668	872	1,540	1.58	2	0	2	666	872	1,538	1.58	1.39	1.39	0.89
57 石 巻	普通科	240	72	101	91	192	2.67	0	0	0	101	91	192	2.67	2.58	2.58	1.02
58 石巻好文館	普通科	200	60	11	58	69	1.15	0	0	0	11	58	69	1.15	1.70	1.70	1.16
59 石巻西	普通科	200	60	13	56	69	1.15	0	0	0	13	56	69	1.15	1.17	1.17	1.24
60 石巻北	総合学科	200	80	19	47	66	0.83	0	0	0	19	47	66	0.83	1.19	1.19	1.55
61 宮城水産	海洋総合科	160	64	59	23	82	1.28	0	0	0	59	23	82	1.28	1.09	1.09	0.62
62 石巻工	機械科 ◎	80	32	77	2	79	2.47	0	0	0	77	2	79	2.47	1.78	1.78	0.85
	電気情報科 ◎	40	16	28	0	28	1.75	0	0	0	28	0	28	1.75	2.13	2.13	0.83
	化学技術科 ◎	40	16	15	3	18	1.13	0	0	0	15	3	18	1.13	1.38	1.38	1.33
	土木システム科 ◎	40	16	45	0	45	2.81	0	0	0	45	0	45	2.81	1.75	1.75	0.96
	建築科 ◎	40	16	28	9	37	2.31	0	0	0	28	9	37	2.31	2.25	2.25	1.08
63 石巻商	総合ビジネス科	200	80	56	60	116	1.45	0	0	0	56	60	116	1.45	1.26	1.26	0.89
64 桜 坂※	普通科・学励探求コース◎	120	48	*	54	54	1.13	*	0	0	*	54	54	1.13	1.69	1.69	0.71
	普通科・キャリア探求コース◎	80	32	*	53	53	1.66	*	0	0	*	53	53	1.66	2.41	2.41	0.98
石巻地区計		1,640	592	452	456	908	1.53	0	0	0	452	456	908	1.53	1.62	1.62	1.04
65 気仙沼	普通科	240	72	53	59	112	1.56	0	0	0	53	59	112	1.56	1.33	1.33	1.09
66 気仙沼西	普通科	80	24	3	24	27	1.13	0	0	0	3	24	27	1.13	0.75	0.75	0.82
67 志津川	普通科 ☆	80	4	2	1	3	0.75	0	0	0	2	1	3	0.75	0.50	0.50	0.03
	情報ビジネス科 ☆	40	4	2	0	2	0.50	0	0	0	2	0	2	0.50	0.00	0.00	0.16
68 本吉響	総合学科	120	36	9	23	32	0.89	0	0	0	9	23	32	0.89	0.61	0.58	0.83
69 気仙沼向洋	情報海洋科 ◎	40	16	16	1	17	1.06	0	0	0	16	1	17	1.06	0.81	0.81	0.68
	産業経済科 ◎	40	16	12	16	28	1.75	0	0	0	12	16	28	1.75	1.75	1.75	0.96
	機械技術科 ◎	40	16	27	0	27	1.69	0	0	0	27	0	27	1.69	1.44	1.44	0.79
本吉地区計		680	188	124	124	248	1.32	0	0	0	124	124	248	1.32	1.01	1.01	0.83
東部地区合計		2,320	780	576	580	1,156	1.48	0	0	0	576	580	1,156	1.48	1.48	1.48	0.97
全日制合計		14,760	4,842	3,761	4,585	8,346	1.72	19	15	34	3,739	4,570	8,309	1.72	1.65	1.64	1.22

◎は後期選抜において、出願学科以外のいずれか1つを第2志望とできる学科(柴田農林においては川崎校を除く)、●は後期選抜において、普通科を第2志望にできる学科、

★は一括募集、☆は連携型入試を実施する学科、※は市立高等学校を示す。■は併設中学校からの入学を含む。

4 各高校の実施状況

(2) 前期選抜《定時制課程》

学校名	学科・コース	平成28年度 募集 定員	前期選抜 募集 人数	前期選抜出願者数				前期選抜欠席者数			前期選抜受験者数				平成27年度		
				男	女	計	出願倍率	男	女	計	男	女	計	受験倍率	前期選抜		後期選抜 出願倍率
															出願倍率	受験倍率	
1 白石七ヶ宿	普通科 / 昼	40	12	5	4	9	0.75	0	0	0	5	4	9	0.75	0.42	0.42	0.14
2 大河原商	普通科 / 夜	40	8	0	1	1	0.13	0	0	0	0	1	1	0.13	0.00	0.00	0.25
3 宮城二工	電子機械科 / 夜 ◎	40	16	7	0	7	0.44	1	0	1	6	0	6	0.38	0.38	0.25	0.16
	電気科 / 夜 ◎	40	16	1	0	1	0.06	0	0	0	1	0	1	0.06	0.13	0.13	0.03
4 名 取	普通科 / 夜	40	12	2	0	2	0.17	0	0	0	2	0	2	0.17	0.33	0.33	0.25
5 貞 山	普通科 / 昼	120	36	23	19	42	1.17	1	0	1	22	19	41	1.14	1.31	1.31	0.76
	普通科 / 夜	40	12	5	2	7	0.58	0	0	0	5	2	7	0.58	0.42	0.33	0.19
6 古川工	機械科 / 夜 ◎	40	12	2	0	2	0.17	0	0	0	2	0	2	0.17	0.17	0.17	0.16
	電気科 / 夜 ◎	40	12	1	0	1	0.08	0	0	0	1	0	1	0.08	0.25	0.25	0.05
7 田尻さくら	普通科 / I部 (午前)	80	24	11	7	18	0.75	0	0	0	11	7	18	0.75	1.04	1.04	0.54
	普通科 / II部 (午後夕間)	40	12	0	2	2	0.17	0	0	0	0	2	2	0.17	0.08	0.08	0.21
8 佐 沼	普通科 / 夜	40	12	2	2	4	0.33	2	0	2	0	2	2	0.17	0.08	0.08	0.26
9 東松島	普通科 / I部 (午前) ◎	40	12	12	9	21	1.75	1	0	1	11	9	20	1.67	1.92	1.92	0.71
	普通科 / II部 (午後) ◎	40	12	6	5	11	0.92	0	0	0	6	5	11	0.92	1.00	1.00	1.21
	普通科 / III部 (夜間) ◎	40	12	0	1	1	0.08	0	0	0	0	1	1	0.08	0.17	0.17	0.32
10 石巻北飯野川	普通科 / 昼	40	12	2	1	3	0.25	0	0	0	2	1	3	0.25	0.42	0.42	0.31
11 気仙沼	普通科 / 夜	40	8	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0.00	0.13	0.13	0.15
12 仙台大志※	普通科 / I部 (午前午後) ◎	90	27	28	30	58	2.15	1	0	1	27	30	57	2.11	2.19	2.07	1.03
	普通科 / II部 (午後夜間) ◎	30	9	4	4	8	0.89	0	0	0	4	4	8	0.89	1.22	1.11	0.71
13 仙台工※	建築土木科 / 夜 ◎	40	16	3	0	3	0.19	0	0	0	3	0	3	0.19	0.44	0.44	0.29
	機械科 / 夜 ◎	40	16	3	0	3	0.19	0	0	0	3	0	3	0.19	0.56	0.56	0.26
定 時 制 合 計		1,000	308	117	87	204	0.66	6	0	6	111	87	198	0.64	0.75	0.72	0.41

◎は後期選抜において、出願学科以外のいずれか1つを第2志望とできる学科、※は市立高等学校を示す。

(3) 社会人特別選抜

学校名	学科・コース	定員	社会人特別選抜 出願者数			社会人特別選抜 欠席者数			社会人特別選抜 受験者数			受験倍率
			男	女	計	男	女	計	男	女	計	
12 仙台大志※	普通科 / I部 (午前午後)	若干名	0	1	1	0	0	0	0	1	1	
	普通科 / II部 (午後夜間)	若干名	1	0	1	0	0	0	1	0	1	

(4) 連携型選抜

学校名	学科・コース	平成28年度 募集 定員	連携型 選抜の 入学者の 割合	連携型選抜出願者数			連携型選抜欠席者数			連携型選抜受験者数				平成27年度	
				男	女	計	男	女	計	男	女	計	受験倍率	出願者数	受験者数
67 志津川	普通科	80	72	29	20	49	0	1	1	29	19	48	0.67	85	85
	情報ビジネス科	40	34	9	5	14	0	0	0	9	5	14	0.41	10	10
連 携 型 選 抜 合 計		120	106	38	25	63	0	1	1	38	24	62	0.58	95	95

1 前期選抜における地区別の出願倍率及び受験倍率（全日制）

地区	H28		H27	受験倍率 増減	H24
	出願倍率	受験倍率	受験倍率		推薦入試
南部	1.39	1.38	1.35	0.03	0.69
中部南	2.06	2.04	1.92	0.12	1.32
中部北	1.83	1.82	1.82	0.00	1.31
北部	1.58	1.58	1.39	0.19	0.73
東部	1.48	1.48	1.48	0.00	0.85
全日制合計	1.72	1.72	1.64	0.08	1.05
定時制課程	0.66	0.64	0.72	-0.08	0.08

2 前期選抜における学科別の出願倍率及び受験倍率（全日制）

学科	H28		H27	受験倍率 増減	H24
	出願倍率	受験倍率	受験倍率		推薦入試
普通	1.85	1.84	1.74	0.10	1.22
農業	1.73	1.71	1.67	0.04	0.45
工業	1.71	1.70	1.72	-0.02	0.89
商業	1.43	1.42	1.31	0.11	0.93
水産	1.32	1.32	1.16	0.16	0.51
体育	2.11	2.07	2.06	0.01	1.42
英語	1.93	1.89	1.29	0.60	1.09
家庭	1.92	1.92	1.31	0.61	0.92
看護	1.25	1.25	1.58	-0.33	1.81
理数	1.41	1.38	1.71	-0.33	1.00
美術	2.90	2.85	3.55	-0.70	0.96
総合	1.14	1.14	1.17	-0.03	0.60
福祉	1.25	1.25	1.38	-0.13	—
災害科学	2.06	2.06	—	—	—
全日制合計	1.72	1.72	1.64	0.08	1.05
定時制課程	0.66	0.64	0.72	-0.08	0.08

3 学校・学科別の前期選抜の受験倍率等 (全日制)

前期選抜の受験倍率

(H28)

	学校名	学科名	出願倍率	受験倍率
1	仙合一	普通科	7.02	6.95
2	仙台三	普通科	4.24	4.22
3	多賀城	普通科	3.46	3.46
4	宮城農	食品化学科	3.50	3.44
5	宮城農	農業機械科	3.25	3.19
6	名取	家政科	3.13	3.13
7	宮城工	インテリア科	3.06	3.06
8	宮城野	美術科	2.90	2.85
9	石巻工	土木システム科	2.81	2.81
10	古川	普通科	2.74	2.74

(H27)

	学校名	学科名	受験倍率
1	仙合一	普通科	5.78
2	松島	普通科	3.94
3	仙台三	普通科	3.64
4	宮城工	インテリア科	3.56
5	宮城野	美術科	3.55
6	宮城工	情報技術科	3.06
7	多賀城	普通科	2.89
8	宮城工	電子機械科	2.75
9	宮城工	電気科	2.63
10	石巻	普通科	2.58

4 平成28年度に学科改編を行う学校・学科の前期選抜の受験倍率

学校名	学科名	出願倍率	受験倍率
多賀城	災害科学科	2.06	2.06

5 平成27年度に学科改編を行った学校・学科の前期選抜の受験倍率

学校名	学科名	H28		H27	受験倍率 増減
		出願倍率	受験倍率	受験倍率	
登米 総合産業	農業科	0.88	0.88	0.94	-0.06
	機械科	1.00	1.00	1.44	-0.44
	電気科	0.81	0.81	1.06	-0.25
	情報技術科	1.13	1.13	1.13	0.00
	商業科	1.25	1.25	1.06	0.19
	福祉科	1.25	1.25	1.38	-0.13
合計		1.05	1.05	1.17	-0.12

6 平成26年度に学科改編を行った学校・学科の前期選抜の受験倍率

学校名	学科名	H28		H27	H26
		出願倍率	受験倍率	受験倍率	受験倍率
松島	観光科	2.50	2.50	1.75	1.83

7 今後の入試日程

- (1)前期選抜 合格発表 2月12日(金) 午後4時
- (2)後期選抜 出願期間 2月23日(火)~2月26日(金) 午前11時
- 学力検査 3月9日(水)
- 合格発表 3月16日(水) 午後3時
- (3)第二次募集 出願期間 3月17日(木)~3月18日(金) 午後3時
- 学力検査等 3月23日(水)
- 合格発表 3月23日(水)または3月24日(木)

平成27年度学校保健統計調査（速報）の概要について

I 調査の概要

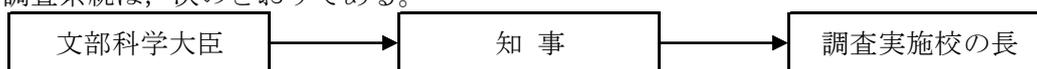
この概要（速報）は、平成27年度に文部科学省が実施した学校保健統計調査（基幹統計：統計法第2条）の結果に基づき、本県の児童、生徒及び幼児の体格並びに疾病等についてまとめたものである。

1 調査の目的

この調査は、児童、生徒及び幼児の発育並びに健康状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 学校保健安全法に基づき実施された健康診断の結果について、学校を抽出し調査した。
- (2) 調査系統は、次のとおりである。



3 調査の範囲・対象

- (1) 調査の範囲は、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び幼稚園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校とする。
- (2) 調査の対象は、満5歳から17歳（平成27年4月1日現在）までの児童、生徒及び幼児の一部である。

区 分	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	計
学校総数	404 校	215 校	97 校	262 校	978 校
うち対象学校数	60 校	40 校	29 校	35 校	164 校
児童・生徒・幼児総数	119,806 人	64,320 人	61,863 人	11,632 人	257,621 人
うち発育状態調査対象者数 (全児童・生徒・幼児に対する割合)	5,404 人 (4.5%)	4,519 人 (7.0%)	2,463 人 (4.0%)	1,335 人 (11.5%)	13,721 人 (5.3%)
うち健康状態調査対象者数 (全児童・生徒・幼児に対する割合)	28,524 人 (23.8%)	17,127 人 (26.6%)	22,787 人 (36.8%)	2,555 人 (22.0%)	70,993 人 (27.6%)

※ 学校総数、児童、生徒、幼児（5歳在園児のみ）総数は、平成27年度学校基本調査（速報）による。

※ 中等教育学校とは、中学校・高等学校を区分せずに一つの学校として、6年間一体的に教育を行う学校機関である。この調査では、前期課程（3年）が中学校、後期課程（3年）が高等学校へ分類される。

4 調査の時期

学校保健安全法による健康診断の時期（平成27年4月から6月）

5 調査事項

- (1) 児童、生徒及び幼児の**発育状態**（身長、体重及び座高）
- (2) 児童、生徒及び幼児の**健康状態**（栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無及び結核に関する検診の結果）

6 その他

この結果概要は概数値であることから後日、文部科学省から公表される確定値と異なる場合がある。また、平成23年度学校保健統計調査は、東日本大震災の影響により宮城県では調査中止となったため、一部数値のない箇所がある。

II 調査結果の概要

1 発育状態調査

(1) 発育状態（身長，体重，座高）

平成27年度の小学校，中学校，高等学校，中等教育学校及び幼稚園の男子・女子の宮城県平均値及び全国平均値は下表のとおりである。

① 身長

男子の高等学校3年生，女子の高等学校1年生を除き，全国平均値と同値か，全国平均値を上回っている。

全国順位をみると，男子の小学校2年生，中学校1年生が全国3位となっている。

② 体重

女子の高等学校3年生を除き，全国平均値と同値か，全国平均値を上回っている。

全国順位をみると女子の幼稚園児が全国1位となっている。

③ 座高

男女とも全学年で，全国平均値と同値か，全国平均値を上回っている。

全国順位をみると，女子の幼稚園児，中学校2年生，高等学校2年生が全国1位となっている。

【年齢別身長・体重・座高の平均値及び全国順位】

■ 全国1位に網掛け

区分		身長 (cm)								体重 (kg)								座高 (cm)								
		男子				女子				男子				女子				男子				女子				
		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		宮城	全国	順位		
				今年度	前年度			今年度	前年度			今年度	前年度			今年度	前年度			今年度	前年度			今年度	前年度	
幼稚園	5歳	110.7	110.4	9	26	110.2	109.4	4	3	19.3	18.9	2	6	19.3	18.5	1	3	62.2	61.8	5	25	62.2	61.3	1	1	
小学校																										
	1年生	6歳	116.7	116.5	9	6	115.8	115.5	12	9	21.3	21.3	25	4	21.0	20.8	15	8	64.8	64.8	22	10	64.5	64.4	12	9
	2年生	7歳	123.1	122.5	3	12	121.7	121.5	14	24	24.9	23.9	2	4	23.6	23.4	15	9	68.1	67.6	2	6	67.2	67.2	16	14
	3年生	8歳	128.4	128.1	13	1	127.7	127.3	10	13	27.6	26.9	10	2	27.0	26.4	7	5	70.6	70.2	4	1	70.0	69.9	17	17
	4年生	9歳	134.0	133.5	7	13	134.3	133.4	5	27	31.3	30.4	7	8	30.9	29.7	3	10	72.8	72.6	8	10	73.1	72.7	6	25
	5年生	10歳	139.4	138.9	10	3	140.3	140.1	14	5	35.0	34.0	6	3	34.5	33.9	12	2	75.1	74.9	12	2	76.0	75.8	12	6
	6年生	11歳	145.7	145.2	7	10	147.6	146.7	4	10	40.4	38.2	2	6	40.6	38.8	2	9	78.0	77.7	8	13	79.7	79.2	4	11
中学校																										
	1年生	12歳	154.1	152.6	3	16	152.3	151.8	5	24	46.2	43.9	2	6	45.0	43.6	2	7	82.3	81.4	3	11	82.7	82.1	5	26
	2年生	13歳	160.6	159.8	7	3	155.5	154.9	4	17	50.1	48.8	5	3	48.9	47.3	2	6	85.8	85.1	4	3	84.6	83.9	1	7
	3年生	14歳	165.8	165.1	6	11	156.8	156.5	8	13	55.3	53.9	6	5	50.5	49.9	9	3	88.6	88.2	9	6	85.3	84.9	4	8
高等学校																										
	1年生	15歳	168.7	168.3	12	23	156.9	157.1	26	15	60.5	59.0	9	4	52.4	51.5	9	5	90.8	90.4	8	4	85.7	85.5	9	4
	2年生	16歳	170.3	169.8	12	13	157.6	157.6	13	18	61.4	60.6	13	10	52.9	52.6	17	7	92.0	91.4	3	7	86.1	85.7	1	2
	3年生	17歳	170.6	170.7	28	13	158.1	157.9	13	8	64.0	62.5	6	3	52.7	53.0	29	4	92.5	92.1	4	12	86.2	85.9	7	4

注) 年齢は平成27年度4月1日現在の満年齢。以下同じ。

(2) 肥満傾向児の出現率

① 平成27年度本県と全国値との比較

- ・肥満傾向児の出現率は、高等学校2・3年生の女子を除いて全国値より高くなっている。
- ・男子の小学校6年生、女子の幼稚園5歳児が全国1位となっている。

② 本県の26年度と平成27年度の比較

- ・男子では、小学校6年生、中学校3年生を除き肥満傾向の割合が減少している。
- ・女子では、幼稚園5歳児、小学校6年生、中学校2年生を除き肥満傾向の割合が減少している。

○男子 ■全国1位に網掛け (%)

区分	平成27年度				平成26年度				平成27年度と平成26年度の差			
	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	全国値	順位	
幼稚園												
5歳	4.54	2.34	2.20	4	4.72	2.55	2.17	4	△ 0.18	△ 0.21	-	0
小学校												
1年生 6歳	5.36	3.74	1.62	10	8.09	4.34	3.75	2	△ 2.73	△ 0.60	↘	8
2 7歳	8.61	5.24	3.37	3	8.77	5.45	3.32	4	△ 0.16	△ 0.21	↗	1
3 8歳	8.35	6.70	1.65	10	12.48	7.57	4.91	2	△ 4.13	△ 0.87	↘	8
4 9歳	11.02	8.93	2.09	13	12.18	8.89	3.29	7	△ 1.16	0.04	↘	6
5 10歳	11.67	9.77	1.90	9	14.24	9.72	4.52	6	△ 2.57	0.05	↘	3
6 11歳	16.61	9.87	6.74	1	14.73	10.28	4.45	3	1.88	△ 0.41	↗	2
中学校												
1年生 12歳	13.96	9.87	4.09	5	13.99	10.72	3.27	3	△ 0.03	△ 0.85	↘	2
2 13歳	9.45	8.37	1.08	15	13.40	8.94	4.46	3	△ 3.95	△ 0.57	↘	12
3 14歳	10.78	7.94	2.84	7	10.22	8.16	2.06	4	0.56	△ 0.22	↘	3
高等学校												
1年生 15歳	15.59	11.34	4.25	6	18.07	11.42	6.65	3	△ 2.48	△ 0.08	↘	3
2 16歳	9.28	9.21	0.07	27	10.62	10.16	0.46	24	△ 1.34	△ 0.95	↘	3
3 17歳	14.24	10.22	4.02	9	15.89	10.69	5.20	2	△ 1.65	△ 0.47	↘	7

○女子 ■全国1位に網掛け (%)

区分	平成27年度				平成26年度				平成27年度と平成26年度の差			
	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	全国値	差	順位	宮城県値	全国値	順位	
幼稚園												
5歳	7.36	2.24	5.12	1	3.92	2.69	1.23	8	3.44	△ 0.45	↗	7
小学校												
1年生 6歳	4.19	3.93	0.26	28	7.27	4.15	3.12	3	△ 3.08	△ 0.22	↘	25
2 7歳	6.37	5.00	1.37	15	9.34	5.41	3.93	5	△ 2.97	△ 0.41	↘	10
3 8歳	10.39	6.31	4.08	2	10.71	6.24	4.47	2	△ 0.32	0.07	-	0
4 9歳	8.06	6.99	1.07	16	10.75	7.36	3.39	5	△ 2.69	△ 0.37	↘	11
5 10歳	8.67	7.42	1.25	15	16.10	8.40	7.70	1	△ 7.43	△ 0.98	↘	14
6 11歳	11.73	7.92	3.81	6	9.73	8.56	1.17	16	2.00	△ 0.64	↗	10
中学校												
1年生 12歳	10.70	8.36	2.34	14	11.47	7.97	3.50	7	△ 0.77	0.39	↘	7
2 13歳	11.13	7.69	3.44	4	9.15	7.89	1.26	16	1.98	△ 0.20	↗	12
3 14歳	8.36	7.14	1.22	17	10.50	7.68	2.82	8	△ 2.14	△ 0.54	↘	9
高等学校												
1年生 15歳	9.90	7.82	2.08	11	10.91	8.35	2.56	10	△ 1.01	△ 0.53	↘	1
2 16歳	6.77	7.48	△ 0.71	28	11.21	7.44	3.77	3	△ 4.44	0.04	↘	25
3 17歳	6.40	7.75	△ 1.35	42	9.20	8.25	0.95	14	△ 2.80	△ 0.50	↘	28

注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者をいう。
 肥満度=(実測体重-身長別標準体重)/身長別標準体重×100(%)

2 健康状態調査（疾病・異常の有無）

○ むし歯（う歯），アトピー性皮膚炎は，全校とも全国値より高くなっている。

【主な疾病・異常等】		■ 2%以上に網掛け		■ 5%以上に網掛け (%)	
区分		幼稚園	小学校	中学校	高等学校
裸眼視力1.0未満の者	宮城県値	X	33.2	57.2	X
	全国値	26.8	31.0	54.1	63.8
	差	-	2.2	3.2	-
耳疾患	宮城県値	2.0	6.0	4.2	3.2
	全国値	2.2	5.5	3.6	2.0
	差	△ 0.2	0.5	0.6	1.2
鼻・副鼻腔疾患	宮城県値	1.1	10.2	8.2	9.4
	全国値	3.6	11.9	10.6	7.3
	差	△ 2.5	△ 1.7	△ 2.4	2.1
口腔咽喉頭疾患・異常	宮城県値	4.5	0.5	0.1	0.6
	全国値	1.3	1.2	0.6	0.4
	差	3.2	△ 0.7	△ 0.5	0.2
むし歯（う歯）	宮城県値	48.6	58.1	49.0	61.0
	全国値	36.2	50.8	40.5	52.5
	差	12.4	7.3	8.5	8.5
蛋白検出の者	宮城県値	0.2	0.6	2.9	2.4
	全国値	0.8	0.8	2.9	3.0
	差	△ 0.6	△ 0.2	△ 0.0	△ 0.6
心電図異常	宮城県値	-	2.9	1.6	1.3
	全国値	-	2.4	3.2	3.3
	差	-	0.6	△ 1.6	△ 2.0
アトピー性皮膚炎	宮城県値	3.8	5.4	4.8	2.8
	全国値	2.5	3.5	2.7	2.1
	差	1.3	1.9	2.1	0.8
ぜん息	宮城県値	1.4	6.0	4.7	2.2
	全国値	2.1	4.0	3.0	1.9
	差	△ 0.7	2.1	1.7	0.3

注) 1 「-」は調査を実施していないもの，係数を入力していないもの及び該当がないもの。

2 「0.0」は単位未満のもの。

3 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上，受検者数が100人（5歳は50人）未満または，回答校が1校以下のため統計数値を公表しないもの。

4 心電図異常についての調査は，小学校1年生，中学校1年生及び高等学校1年生のみ，寄生虫卵保有者数の調査は幼稚園，小学校1年生から3年生までを実施している。

5 数値は小数以下第2位を四捨五入しているため，差の値が合わない場合がある。

Ⅲ 課題と取組

(1) 課題

- ① **小学生の時期に運動習慣を身に付けさせ、食育を推進する取組が求められる。**
 - ・ 全体的に、前年度より体重の減少がみられるものの、肥満傾向の出現率が、女子の高等学校2・3年生を除き全国値より高い。
 - ・ 男子の小学校6年生、女子の幼稚園児が全国1位である。
- ② **学校の組織的な取組がより一層望まれる。**
 - ・ 「体力運動能力向上に係る取組」をした学校の割合が全国の割合よりも低い。
 - ・ 「生活習慣改善に係る取組」をした学校の割合が全国の割合よりも低い。
- ③ **歯・口腔の健康づくりに向けた取組が今後とも必要である。**
 - ・ むし歯（う歯）の被患率が、小学校を除き昨年度より減少傾向がみられるが、全ての校種で全国値より高くなっている。

(2) 取組の方向性

- ① **学校において、「正しい生活習慣」と「運動習慣」の確立、「食育の推進」に取り組む。**
 - ・ 学校の教育活動全体を通じて、子どもたちが自分の身体に関心を持ち、食事・睡眠・運動の大切さを理解するよう指導する。
 - ・ 「運動習慣」の確立のため、児童生徒が「運動が好き」になるような各種取組を進める。
 - ・ 学校・地域保健連携推進事業において、教育事務所単位で地域の専門家医等の有識者を含めた学校保健支援チームを設置し、健康課題の改善に向けた取組を行う。
- ② **学校と家庭が連携を深め、「正しい生活習慣」の確立を図る。**
 - ・ 「はやね・はやおき・あさごはん推奨運動」により、食習慣を含め、児童生徒が規則正しい生活を送れるよう支援する。
 - ・ 家庭においては、児童生徒の「規則正しい生活」及び「食事の充実」に心がけるとともに、「休日の親子遊び」を促進する。
 - ・ 健康保健調査票や体力カード等により、学校と家庭が健康状態についての情報交換を行うなど連携を深める。

みやぎ総文２０１７・南東北インターハイ開催５００日前ＰＲイベントについて

- 1 目的 平成２９年に本県で開催される第４１回全国高等学校総合文化祭（みやぎ総文２０１７）及び平成２９年度全国高等学校総合体育大会（南東北インターハイ）の開催及びその概要について、広く県民に周知を図り、本大会会場に足を運んでもらえるよう広報活動を行う。
- 2 主催 ・第４１回全国高等学校総合文化祭宮城県実行委員会
・平成２９年度全国高等学校総合体育大会宮城県実行委員会
- 3 開催日 平成２８年３月１９日（土）午前９時から（予定）
- 4 会場 「イオンモール名取」店舗１階イベントスペース
（名取市杜せきのした５丁目３番地の１）

5 内 容

(１) 中・高校生の芸術文化・スポーツ活動発表（11:00～15:00 予定）

発表団体	内 容（PR）
仙台西高等学校合唱部	みやぎ総文 2017 の大会イメージソング初公開となるメモリアルステージです。
古川黎明中学校・高等学校 吟詠剣詩舞愛好会	漢詩や和歌を歌う吟詠（ぎんえい）に合わせて勇壮に舞う、日本の伝統文化を紹介します。
大河原商業高等学校吹奏楽団	どの世代の方にも楽しんでもらえるよう選曲を工夫しています。息の合った演奏をお楽しみください。
塩釜高等学校少林寺拳法部	少林寺拳法が開催される塩竈市。開催会場をPRすべく塩釜高校の見事な演武を披露します。

(２) 主催生徒委員によるPR活動（9:00～16:00 予定）

- イ みやぎ総文 2017 マスコットキャラクター むすび丸も参加して大会PRチラシ、ポケットティッシュ等を配布し両大会をPR。
ロ お客様に、短冊に夢や願い事を書いてもらうブースを設置。

(３) 高校生制作芸術作品等の展示（9:00～21:00 予定）

- イ 県内高校生が制作した優秀な芸術作品を展示。
ロ 全国高校総合文化祭、全国高校総合体育大会について紹介するパネルを展示。

『特別史跡多賀城跡附寺跡整備基本計画』の策定について

１ 計画策定の背景と目的

- 多賀城跡は陸奥国府が置かれた古代東北地方の政治的・軍事的中心であり、宮城県はもとより我が国においても特に重要な歴史遺産である。宮城県教育委員会では、その価値を認め、史跡の内容を明らかにするため、昭和 44 年から発掘調査を継続しており、その成果に基づいて翌年から史跡の整備を実施し、県民・国民が多賀城の歴史的意義を理解し、親しむことができる空間を創出することをめざしている。
- 特別史跡の管理団体である多賀城市は、平成 23 年度に保存管理計画を改訂した。整備事業に関しては、それまでの県教育委員会の方針に沿い、多賀城跡の中軸部にあたる政庁跡から南門跡に至る地区を優先することとし、さらには多賀城市が南門の実物大復元等を実施することをあげている。
- 多賀城は平成 36 年に創建 1300 年を迎える。本計画は、これを機会として、新たな保存管理計画を踏まえ、多賀城跡全体を見据えた整備目標・基本方針・構想を再構築するとともに、古代多賀城の威容と広大さを正に実感できる場となりうる、中軸部を最優先して総合的に整備する計画を策定するものである。

２ 計画策定の経緯

- 平成 25 年度に計画策定に向けた調査及び資料の収集を開始し、平成 26 年度から策定作業を行ってきた。
- 策定作業にあたっては、多賀城市教育委員会および市関係部局と綿密な協議・調整を行っている。多賀城市は文化庁長官から指定された管理団体であり、また本計画では南門復元等の整備事業を分担することとなるため、これにより市の子承のもと共通の方針と計画に基づいて整備事業を進めることができることとなる。
- 計画の内容については、考古・古代史・植物・建築史・庭園史等の有識者からなる「多賀城跡調査研究委員会」の指導・助言をいただき、最終案について承認を得ている。
- 最終案に対して「パブリック・コメント」を実施した。個人 5 件・団体 1 件から意見の提出があり、県民が誇りと愛着を持ち親しむことができる地域資産、あるいはそれを活かした観光資源となる整備活用を進めてほしい、といった趣旨に基づくご意見が寄せられた。

教育庁関連情報一覧（平成28年1月14日～平成28年2月9日）

資料配付（1）

○平成27年度 東松島市PTA連合会「人権セミナー ～いじめ『ぜろ』～」を開催

家庭や学校での日常生活の中に、人権に関わる多くの事象があることに気付くとともに、一人一人が人権について考え、行動する契機とするため、いじめ問題をテーマに人権セミナーを開催した。

【概要】

- 開催日 平成28年1月17日（日）
場 所 東松島市コミュニティセンター
主 催 宮城県教育委員会，宮城県人権啓発活動ネットワーク協議会，
東松島市教育委員会，東松島市PTA連合会
共 催 宮城県PTA連合会
内 容 [テーマ] いじめ「ぜろ」
[講演] ①「子どものSOSを受け止めて」
講師 特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ
代表理事 小林 純子氏
②「“いじめ”はどのような問題なのか」
講師 東北学院大学法学部 准教授 三條 秀夫氏
参加者 東松島市内小中学校保護者，教育関係者，社会福祉関係者，
児童民生委員，人権擁護委員等 215人



○平成27年度 第50回全国高等学校体育連盟研究大会を開催

第50回全国高等学校体育連盟研究大会が宮城県を会場とし、盛大に開催された。

【概要】

目的 公益財団法人全国高等学校体育連盟に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日頃の研究成果を発表するとともに、当面する諸問題について情報交換し、高等学校教育の一環としての体育・スポーツの振興・発展に資する。

開催日 平成28年1月14日（木）～15日（金）

場所 仙台国際センター

主催 公益財団法人全国高等学校体育連盟

参加数 各都道府県高等学校体育連盟加盟校の指導者等 600名程度

内容

- <14日> 研究発表 千葉県高等学校体育連盟サッカー専門部
 習志野市立習志野高等学校 砂金伸先生
 「一人ひとりの生徒が輝く運動部活動を求めて
 一部内専門委員会の立ち上げとその取り組み」
- 分科会 第1分科会 〈競技力向上〉
 鳥取県立鳥取中央育英高等学校 安井博志先生
 「スポーツクレンジングにおける一貫指導と環境整備」
- 第2分科会 〈健康と安全〉 他3県
 宮城県仙台西高等学校 畑山浩志先生
 「震災に立ち向かった宮城の部活動」
- 第3分科会 〈部活動の活性化〉
 学校法人北陸学園 北陸高等学校 中村浩人先生 他3県
 「ユニセフチャリティ弓道大会という試み」
- <15日> 分科会報告 (第1分科会から第3分科会の報告)
 講 演 東北大学加齢医学研究所 所長 川島隆太氏
 「脳とところ、身体を鍛える
 ー基本的な生活習慣を疎かにすることの恐ろしさー」



(担当：スポーツ健康課)

○「ICTを活用した専門高校生地域定着促進事業」の成果発表会を開催

タブレットPC等のICT機器を駆使し、地元企業や近隣小中学校との連携を図り、地域や学校の魅力及び発信力の向上を目指す取組を行ってきた4校（石巻工業高校、登米総合産業高校、迫桜高校、伊具高校）による成果発表会を開催した。

【概要】

開催日 平成28年1月22日（金）

場所 NTTドコモ東北ビル，県庁1階県民ロビー

内容 高校生自らが地域と共に取り組んだ様子や、新たに開発した製品等をICT機器を用いて発表



3

	石巻工業高校	登米総合産業高校	迫桜高校	伊具高校
企業連携	地元で土木業を営む株式会社丸本組と連携し、タブレットPCを活用して、作業現場で日常的に使用する「バリケード」のイメージを向上させ地域住民に好印象を与えられるオリジナルデザインの作成に挑戦	生徒実習先施設および上沼小中学校と連携し、タブレットPCを活用した高齢者と小学生のビデオレターの交換やWEB会議による交流を実施	地元のケーキョップ「めいぷる」と連携し、タブレットPCを活用した農商連携の商品企画を通じて顧客価値を実現する基本的な考え方を学ぶ	地元の飲食店「まんま亭楽」と連携し、タブレットPCを活用した農商連携の商品企画を通じて顧客価値を実現する基本的な考え方を学ぶ
小中学校連携	生徒が講師となり、タブレットPCを使い標高、津波による浸水実績および国勢調査データを確認しながら防災について考える	生徒がテーマに沿ったコンセプト、伝えたいメッセージを考え、効果的に伝えるための方法を考えながらタブレットPCによる撮影・編集に挑み、系列科新学科や新校舎を紹介する学校紹介ビデオを作成し、小生に対し学校の魅力を発信	生徒がテーマに沿ったコンセプト、伝えたいメッセージを考え、効果的に伝えるための方法を考えながらタブレットPCによる撮影・編集に挑み、系列科紹介ビデオを作成し、中学生に対し学校の魅力を発信	生徒がテーマに沿ったコンセプト、伝えたいメッセージを考え、効果的に伝えるための方法を考えながらタブレットPCによる撮影・編集に挑み、系列科や部活動を紹介する学校紹介ビデオを作成し、外部に対し学校の魅力を発信

(担当：教育企画室)

○平成27年度 みやぎクラフトマン21事業 成果報告会を開催

みやぎクラフトマン21事業の成果及び実施上の課題を共有し、企業と学校との一層の連携による人材育成、さらには「地域の人材は地域で育てる」という体制整備を図るために、実践校による成果報告会を開催した。

【概要】

期 日	平成28年1月20日（水）午後1時から午後4時まで
場 所	東北歴史博物館 講堂
出席者	126名（内 生徒44名）
内 容	実践校報告（生徒発表12校，教員発表2校） <ul style="list-style-type: none"> ・村田高校（生徒） クラフトマン事業からみやぎ産業教育フェアへ ・仙台城南高校（生徒） 情報デザイン実習に係る授業支援について ・登米総合産業高校（生徒） 組込みシステムの概要について ・岩ヶ崎高校鶯沢校舎（生徒） 溶接技術大会に向けた技術講習について ・白石工業高校（教員） 授業支援で生徒が何を学べたのか ・迫桜高校（生徒） 高大連携授業について ・気仙沼向洋高校（生徒） 私たちのクラフトマンサークル ・黒川高校（生徒） ものづくり体験教室について ・伊具高校（生徒） クラフトマン21事業の実践 ・仙台工業高校（生徒） 高度熟練技能者によるものづくり指導 ・第二工業高校（教員） ものコンの指導に向けた教員研修 ・石巻工業高校（生徒） 企業及び小学校との連携を通して ・古川工業高校（生徒） DNAの分析 ・県工業高校（生徒） 第6回ものづくり日本大賞文部科学大臣賞を受賞して



(担当：高校教育課)

○「防災教育を中心とした学校安全フォーラム」～未来へつなぐ防災教育プレフォーラム～を開催

東日本大震災の教訓を踏まえ、各学校園における防災教育副読本等を活用した防災教育の充実と地域と連携した防災管理体制の整備を進めるとともに、生活安全教育や交通安全教育の重要性も認識し、児童生徒の安全・安心を守るための教職員研修等一層の充実を図るため、「防災教育を中心とした学校安全フォーラム」を開催した。

【概要】

期 日 平成28年1月22日（金）

場 所 岩沼市民会館

主 催 宮城県教育委員会

東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センター

主な内容

【午前の部：未来をひらく地域に根差した安全教育】

○特別講演 1

「地域に根差した教育～持続可能な社会づくりへの試み～」

早稲田大学留学センター・教授, NPO 法人エコプラス・代表理事 高野 孝子氏

○パネルディスカッション

「子どもたちの安全を守る地域と学校の体制整備について」

【午後の部：未来へつなぐ防災教育】

○特別講演 2

「アチエにおける津波アーカイブと教育への活用」

インドネシアアチエ津波博物館・館長 トミー・ムリア・ハッサン氏

○防災教育推進協力校実践発表

・地域連携の組織体制整備による防災教育実践事例（石巻市立広瀨小学校）

・防災教育副読本を活用した効果的な防災教育実践事例（名取市立ゆりが丘小学校）

○講演

「SPS(セーフティプロモーションスクール)認証による学校安全の充実」

大阪教育大学・教授, 学校危機マネジメントサポーターセンター・センター長 藤田 大輔氏

参加者数 教職員（防災担当主幹教諭, 防災主任, 養護教諭等）等 約400名

(担当：スポーツ健康課)



○「みやぎっ子ルブルフォーラム」を開催

子どもの基本的な生活習慣確立に向けて、ルブル（しっかり寝ル・きちんと食ベル・よく遊ブで健やかに伸びル）の大切さを広く県民に発信するために、みやぎっ子ルブルフォーラムを開催した。

【概要】

- 期 日 平成28年1月24日（日）
- 会 場 夢メッセみやぎ・本館会議棟
- 内 容 平成27年度みやぎっ子ルブル推進優良活動団体表彰（17団体）
平成27年度小学生ルブルポスターコンクール表彰（入賞18名）
基調講演：「脳科学から見たルブル」
東北大学加齢医学研究所所長・川島隆太教授
特別対談：「Let'sルブル！～親子で豊かな体験を～」
川島隆太教授 × 千葉真子さん

参加者 約220名



(担当：教育企画室)

○平成27年度宮城県スポーツ合同表彰式を開催

県民の体育・スポーツの振興を推進し、県内の競技水準の向上と、スポーツに関する県民意識の高揚を図るため、スポーツの分野で顕著な成果を挙げた個人・団体に対し、表彰を行った。

【概要】

- 開催日 平成28年2月6日（土）
- 場 所 県庁2階 講堂
- 受賞者 特別功績賞 7個人1団体
(川村優理（ベガルタ仙台レディース） ほか)
- 功績賞 53個人11団体
(仙台高専名取キャンパスラグビー部 ほか)
- 特別賞 1個人
(藤岡菜穂子)



(担当：スポーツ健康課)

○仙台高専名取キャンパスラグビー部が全国大会で3連覇達成

神戸市で開催された第46回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会で3年連続13度目の優勝を飾った仙台高等専門学校名取キャンパスラグビー部の選手及び関係者とその報告のため、1月26日（火）に県を表彰訪問した。



(担当：スポーツ健康課)

8

【大会概要】

大会名 第46回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会
 日程 平成28年1月4日（月）から1月9日（土）まで
 場所 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

○「教育レガシーフォーラム2016 in 宮城」を開催

2020年の東京五輪とパラリンピックは、東日本大震災被災地に勇気や希望を与え、震災時の支援への感謝を発信する機会となることから、スポーツやアスリート、そしてオリンピック・パラリンピック・ムーブメントが、震災復興に果たす役割を考えるため、教育レガシーフォーラム2016 in 宮城を開催した。

【概要】

期日 平成28年1月31日（日）
 会場 仙台市シルバセンター 交流ホール
 主催 筑波大学オリンピック・パラリンピックムーブメント推進プロジェクト
 共催 オリピック・パラリンピック教育推進のための宮城県実行委員会
 内容 宮城県オリンピック・パラリンピック教育実践事例報告

加美町立新田小学校

利府町立利府中学校

学校法人明和学園いずみ高等支援学校

トークショー「アスリートが震災復興に果たす役割」

オリンピック 高橋千恵美（陸上競技）

パラリンピック 庄子健（ウィルチェアラグビー）

パネルディスカッション「震災復興とオリンピック・パラリンピック」

参加者 約100名



(担当：スポーツ健康課)

9

○「伊達な献立コンクール知事表彰式および会食」を開催

「全国学校給食週間」(1月24日から1月30日)にあわせ、宮城県産の地場産物を取り入れ、学校における食育のための生きた教材として、学校給食に活用できる献立を創作する「第3回宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール」で、最優秀の知事賞を受賞した学校を表彰するとともに、会食をとおして受賞者を祝福した。

【概要】

期 日 平成28年1月28日(金)
場 所 県庁2階食堂 カフェテリアアけやき
主 催 宮城県教育委員会
公益財団法人宮城県学校給食会

内 容

○知事表彰

岩沼市立岩沼北中学校 校長 樋口英明 氏
学校栄養職員 戸羽美希 氏

○写真撮影

○会食

参加者数 受賞学校長・学校栄養職員、コンクール審査委員、主催者 計10名
同時開催 (1)「伊達な学校給食フェア」

「第3回宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール」において入賞した7つの学校給食の献立を日替わりで提供した。

期 間：平成28年1月25日(月)から2月2日(火)まで(土日を除く)

場 所：県庁2階食堂「カフェテリアアけやき」

内 容：日替わりで一日限定50食、1食550円

(2) パネル展示

期 間：平成28年1月26日(火)から2月2日(火)まで(土日を除く)

場 所：県庁1階ロビー

展示内容：「第3回宮城県学校給食『伊達な献立』コンクール」で入賞した7献立のパネル

：「平成27年度食育推進啓発ポスターコンクール」入賞作品(県内小中学生対象)

(担当：スポーツ健康課)

表彰式



伊達な学校給食フェア



パネル展示



○台湾訪日教育旅行で日台高校生学校交流を実施

異文化交流を通して国際的な視野を養うとともに、改めて日本文化のよさを見直すきっかけとなることを目的に、県経済商工観光部観光課が誘致を進めている台湾訪日教育旅行において、台湾の高校生（高級中學生）が県内の高等学校を訪れ、学校交流を行っている。1月26日には、国立台南第一高級中學生の生徒が宮城第一高等学校を訪れ、授業交流等において互いに英語でコミュニケーションを行うなど交流を深めた。



【概要】

■宮城第一高等学校と国立台南第一高級中學の交流

期 日 平成28年1月26日（火）

場 所 宮城第一高等学校

内 容 歓迎セレモニー（各校代表挨拶、学校紹介のプレゼンテーション、記念品交換等）

・授業交流（1・2年生英語）

・部活動見学

※ 当日の午前中は、松島高等学校観光科の生徒が、松島の観光名所を英語で案内した。

（今年度の他の交流実績）

■仙台第二高等学校と国立宜蘭高級中學の交流

期 日 平成27年12月7日（月）

場 所 仙台第二高等学校

内 容 歓迎セレモニー、授業交流（1年生英語・音楽）

■松島高等学校と新北市立淡水高級商工職業學校の交流

期 日 平成27年12月17日（木）

場 所 松島観光地各所

内 容 観光科2年生による観光案内（英語による）



（担当：高校教育課）

平成２８年度県立中学校の入学者選抜結果について

１ 仙台二華中学校の入学者選抜結果について

【定員 １０５名】

	男	女	計	倍率
出願者数	２２０	２６６	４８６	４．６３倍
受検者数	２１７	２６６	４８３	４．６０倍
合格者数	５７（５０）	４８（５５）	１０５	—

※ 括弧内は昨年の数値

２ 古川黎明中学校の入学者選抜結果について

【定員 １０５名】

	男	女	計	倍率
出願者数	８８	１５１	２３９	２．２８倍
受検者数	８７	１５０	２３７	２．２６倍
合格者数	３２（４４）	７３（６１）	１０５	—

※ 括弧内は昨年の数値

３ 所管事務所等別の合格者数について

	仙台二華中学校	古川黎明中学校
仙台市教育委員会	７３名	０名
大河原教育事務所	４名	０名
仙台教育事務所	１５名	４名
北部教育事務所	２名	８９名
北部教育事務所栗原地域事務所	０名	５名
東部教育事務所登米地域事務所	０名	２名
東部教育事務所	２名	２名
南三陸教育事務所	０名	１名
国立	４名	０名
私立	５名	１名
県外	０名	１名
合計	１０５名	１０５名

平成28年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況(1月末現在)について

	H27.3月末	H27.9月末	H27.10月末	H27.11月末	H27.12月末	H28.1月末	前年同月	増減 (当月-前年同月)
内定率	98.9%	44.0%	67.6%	84.1%	91.0%	93.8%	94.1%	-0.3%
男子	99.3%	46.9%	69.7%	85.3%	92.2%	94.6%	95.2%	-0.6%
女子	98.3%	40.3%	64.8%	82.4%	89.4%	92.7%	92.5%	0.2%
全国平均	97.5%	—	73.4%	—	—	—	—	—

内訳

卒業者	19,917	19,839	19,827	19,808	19,790	19,779	19,945	-166	
進学希望者	14,900	14,628	14,689	14,761	14,790	14,767	14,946	-179	
臨時的仕事希望者	243	52	82	91	111	149	161	-12	
進路未定者	44	107	98	90	65	57	83	-26	
就職希望者	4,730	5,052	4,958	4,866	4,824	4,806	4,755	51	
内訳	県内	3,845	4,247	4,103	3,986	3,942	3,919	3,885	34
	県外	885	805	855	880	882	887	870	17
	職安・学校紹介	4,098	4,198	4,224	4,227	4,227	4,221	4,136	85
	縁故・自営	265	167	178	192	193	204	235	-31
	公務員	367	687	556	447	404	381	384	-3
就職内定者	4,677	2,223	3,350	4,091	4,389	4,509	4,473	36	
内訳	県内	3,798	1,712	2,629	3,281	3,538	3,641	3,625	16
	県外	879	511	721	810	851	868	848	20
	職安・学校紹介	4,066	2,176	3,216	3,710	3,932	4,014	3,928	86
	縁故・自営	245	46	82	116	136	166	189	-23
	公務員	366	1	52	265	321	329	356	-27
就職未内定者	53	2,829	1,608	775	435	297	282	15	
月間受験者数	71	4,153	1,074	695	330	177	167	10	

【概況】※()内は前年同月

- ① 就職内定率 : 93.8% (94.1%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 74.7% (74.9%) 就職 24.3% (23.8%)
臨時的仕事 0.8% (0.8%) 未定 0.3% (0.4%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 81.5% (81.7%) 県外 18.5% (18.3%)
- ④ 県内外の内定率 : 県内 92.9% (93.3%) 県外 97.9% (97.5%)
- ⑤ 内定者の割合 : 県内 80.7% (81.0%) 県外 19.3% (19.0%)
- ⑥ 学科別内定率

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	その他	総合学科
平成27年度	90.2%	94.7%	98.2%	96.5%	95.0%	92.2%	86.7%	95.8%
平成26年度	91.4%	97.1%	97.8%	93.3%	95.6%	91.3%	95.7%	95.5%

⑦地域別内定状況

地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
平成27年度	92.4%	98.1%	90.9%	91.3%	96.6%	93.3%	96.7%	96.5%	93.8%	97.4%
平成26年度	92.4%	95.0%	90.3%	94.1%	96.5%	94.8%	98.3%	98.0%	96.0%	95.8%

⑧宮城労働局発表 県内求人倍率(12月末現在)(職安学校紹介のみ、ただし支援学校・通信制含む)

	22年3月卒	23年3月卒	24年3月卒	25年3月卒	26年3月卒	27年3月卒	28年3月卒
県内求人数	3,656	3,736	4,738	6,722	7,685	9,185	9,575
県内求職者数	3,799	3,683	3,042	3,532	3,549	3,424	3,454
求人倍率	0.96	1.01	1.56	1.90	2.17	2.68	2.77

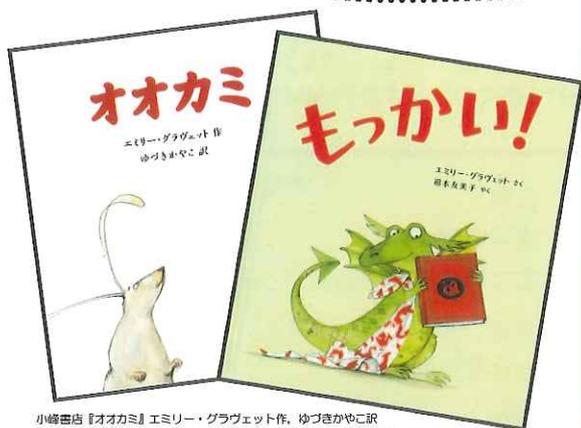
講演会

イギリスの絵本作家

エミリー・ グラヴェット — 絵に生きる



Emily Gravett



小崎書店『オオカミ』エミリー・グラヴェット作、ゆづきかよこ訳
フレーベル館『もっかい!』エミリー・グラヴェット作、福本及美子訳

イギリスで最も優れた絵本画家に贈られる、ケイト・グリーナウェイ賞を2度受賞したエミリー・グラヴェットさんを宮城にお招きし、講演会を開催します。

もう一度、子どもの気持ちに戻って、絵本を楽しみませんか？

日時

2016年2月24日(水)

14時～17時(定員200名)

事前の参加申込みは、宮城県図書館ホームページ又は右記QRコードにアクセスしてください。

場所

せんだいメディアテーク
1階 オープンスクエア
仙台市青葉区春日町 2-1

入場無料

聞き手：星乃ミナ氏

通訳：リチャード・ハルバーシュタット氏

主催

宮城県図書館

国立国会図書館国際子ども図書館

共催

仙台市民図書館

問合せ先

宮城県図書館

電話番号

022-377-8444

メールアドレス

kikaku@library.pref.miyagi.jp

詳しくは

<http://www.library.pref.miyagi.jp/>

イギリスの絵本作家 講演会

エミリー・グラヴェット — 絵に生きる

Emily Gravett — Living in Pictures



講師紹介 Lecturer Profile

エミリー・グラヴェット氏
(Ms. Emily Gravett)

イギリス・ブライトン生まれ。はじめて出版した作品『オオカミ』で、イギリスで最も優れた絵本作家に贈られる、権威あるケイト・グリーナウェイ賞を受賞する。2008年にもLittle Mouse's Big Book of Fearsで、ふたたび同賞を受賞し、他の作品でも複数回、候補としてノミネートされた。他にも、ネスレ子どもの本賞銅賞など受賞実績は多数である。

卓抜した画力、意外性のあるストーリー展開、細部まで作りこまれたユニークな造本など、独自性あふれる彼女の作品は世界的に高く評価されている。

イギリスの絵本作家 エミリー・グラヴェットさんが宮城にやってくる！

意外な仕掛けが込められたエミリーさんの絵本は遊び心が満載です。美しい絵に加えて、お話の最後まで読む人を引きこむストーリー展開は、子どもだけでなく大人も楽しめます。このたび、エミリーさんをお招きし、絵本の魅力や創作活動について、被災地の子どもたちへの希望のメッセージを込めて、語っていただきます。

開催日時

2016年2月24日(水) 14時～17時

場所

せんだいメディアテーク 1階 オープンスクエア
仙台市青葉区春日町 2-1

参加費

無料

定員

200名(先着順)

※事前申込みは、宮城県図書館ホームページの専用申込みフォーム(下記URL又は右QRコード)
<https://www.library.pref.miyagi.jp/limesurvey/index.php?sid=93286&lang=ja>
FAXの場合は、022-377-8484へ、「エミリー・グラヴェット氏講演会参加申込み」と記載のうえ、氏名・ふりがな・連絡先をお知らせください。席に空きがあれば当日の参加も可能です。

聞き手: 星乃ミナ氏

通訳: リチャード・ハルバーシュタット氏

主催

宮城県図書館

国立国会図書館国際子ども図書館

共催

仙台市民図書館

併催

宮城県内公共図書館等職員研修会V

宮城県図書館ボランティア後期全体研修会

平成27年度みやぎ図書館フォーラム



事前申込みフォームにアクセスする場合、上記のQRコードを読み取ってください。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

問合せ先

宮城県図書館

電話 022-377-8444

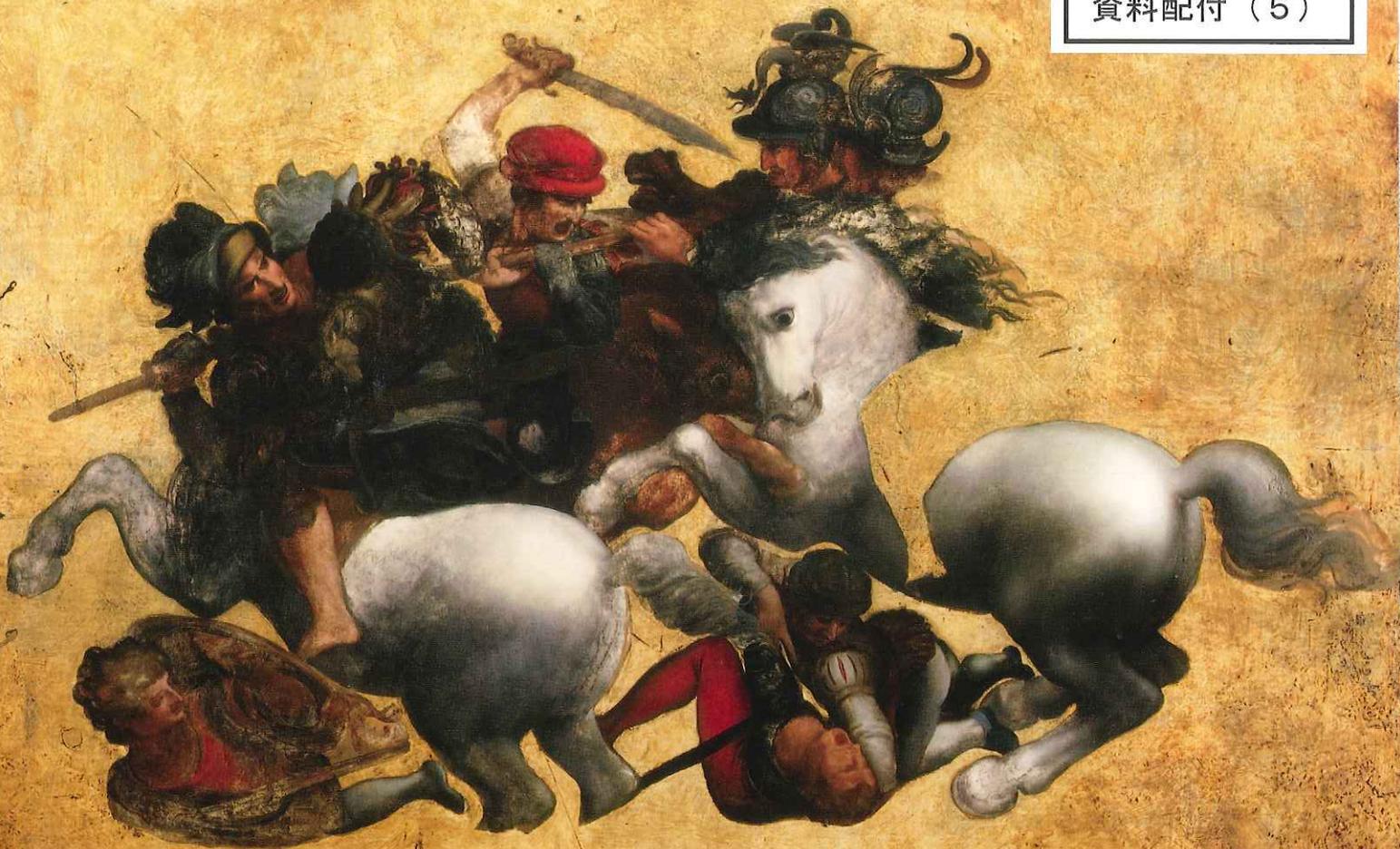
FAX 022-377-8484

メールアドレス

kikaku@library.pref.miyagi.jp

詳しくは

<http://www.library.pref.miyagi.jp/>



レオナルド・ダ・ヴィンチと 「アンギアーリの戦い」展

～日本初公開「タヴォラ・ドーリア」の謎～

Leonardo da Vinci
and *The Battle of Anghiari*
— The Mystery of *Tavola Doria* —

2016年3月19日|土|—5月29日|日|

開館時間 | 9:30～17:00(発券は16:30まで) 休館日 | 月曜日(ただし3月21日、5月2日は開館)、3月22日(火)

入館料金 | 一般 1,300(1,000)円、学生 900(700)円、小・中学生・高校生 500(300)円

※()内は前売料金 ※20名以上の団体は通常料金の100円引き

前売券・当日券販売所(※は前売券のみの発売、2015年12月1日から2016年3月18日まで)

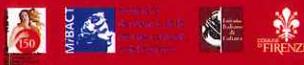
宮城県美術館、盛岡、仙台三越*、エスパル*、さくら野百貨店仙台店*、ローソンチケット(Lコード:25246)、チケットぴあ(Pコード:767-211)、セブン-チケット、イープラス、日専連カウンターアエル店*、ニッセン・テラス セルパ店*、宮城県庁1階売店*、河北新報販売店*、みやぎ生協共同購入部*

主催:宮城県美術館、河北新報社、ミヤギテレビ 特別後援:イタリア共和国大統領 後援:外務省、文化庁、イタリア文化財・文化活動・観光省、イタリア大使館、イタリア文化会館、フィレンツェ市、仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、KHB東日本放送、エフエム仙台 特別協賛:セコム、日本製紙 協賛:大林組、関電工、大日本印刷、みずほ信託銀行 協力:NHKエデュケーショナル、アリタリア-イタリア航空、日本航空、アルテリア、ヤマトロジスティクス 企画協力:東京富士美術館 ※展示会場は作品保存のため、照度を低く設定しております。

作者不詳(レオナルド・ダ・ヴィンチに基づく)

《タヴォラ・ドーリア》(「アンギアーリの戦い」の軍旗争奪場面)

16世紀前半 ヴァチカン美術館(2012年、東京富士美術館より寄贈)



宮城県美術館

THE MIYAGI MUSEUM OF ART

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1

HP <http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

Twitter https://twitter.com/miyagi_bijutu

TEL. 022-221-2111

秩父宮記念スポーツ博物館巡回展

Prince Chichibu Memorial Sports Museum on the move

— 2020年東京オリンピック・パラリンピックがやってくる —

The 2020 Olympics and Paralympics are coming to Tokyo

よみがえる感動の一瞬



TOKYO 1964



平成28年1月23日(土) — 3月13日(日)

会場 東北歴史博物館 特別展示室
観覧料 無料(ただし、入場には常設展の観覧券が必要です)
 常設展観覧料: 大人 400(320円)円、
 高校生以下無料(カッコ内は20名以上の団体)

休館日 毎週月曜日(祝・休日の場合はその翌日)
開館時間 午前9時30分から午後5時(観覧券の発行は午後4時30分まで)

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM
 〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
 TEL: 022-368-0101(代) FAX: 022-368-0103(代)
 交通アクセス: JR東北本線国府多賀城駅となり

東北歴史博物館

主 催: 独立行政法人日本スポーツ振興センター / 特定非営利活動法人日本スポーツ芸術協会 /
 公益財団法人日本オリンピック委員会 / 東北歴史博物館
 後 援: 公益財団法人日本体育協会 / 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会 /
 公益財団法人日本博物館協会 / 多賀城市 / 多賀城市教育委員会 / 多賀城市観光協会 / 多賀城・七ヶ浜商工会 /

 協 力: 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
 事業運営: スポーツミュージアム連携・啓発事業実行委員会



平成27年度文化庁
 「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」



秩父宮記念スポーツ博物館巡回展

Prince Chichibu Memorial Sports Museum on the move

— 2020年東京オリンピック・パラリンピックがやってくる —

The 2020 Olympics and Paralympics are coming to Tokyo

関連イベント

千田健一氏講演会

平成 28年 2月 11日 (木・祝)

時間：13:30～15:00

会場：東北歴史博物館 3F 講堂

定員：297名(申込不要、先着順)

参加費：無料



千田健一

宮城県気仙沼向洋高等学校長、宮城県フェンシング協会理事。1956年生まれ。気仙沼市出身。小5でフェンシングを始め、気仙沼高校、中央大学で活躍し、1980年モスクワオリンピックの代表となるが日本が参加を辞退。その後は鼎が浦高校、気仙沼高校の教師として優れた選手を育成してきた。2012年ロンドンオリンピックの銀メダリスト千田健太選手の父。

鈴木省三氏講演会

平成 28年 3月 5日 (土)

時間：13:30～15:00

会場：東北歴史博物館 3F 講堂

定員：297名(申込不要、先着順)

参加費：無料



鈴木省三

仙台大学教授。1955年生まれ。北海道出身。陸上の十種競技の選手だったが、ポプスレーにスカウトされ競技を始める。指導者となることを期待され、26歳で仙台大学に入学。自らポプスレー部を立ち上げ監督兼選手として活躍。1984年サラエボオリンピックの日本代表。サラエボ以降2014年ソチまでの冬季オリンピック全大会に仙台大学の教え子が出場している。

1964年10月10日、国立競技場の青空のもと、第18回オリンピック東京大会の幕が華々しく開きました。参加国数が過去最多となるなか、日本選手団は金銀銅あわせて29個のメダルを獲得するなど、目覚ましい活躍をみせました。半世紀を経過した現在でも、歓喜の瞬間は色褪せることなく鮮やかに甦ります。

本展覧会は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツ遺産を日本全国の皆さまに広めるべく、企画しました。1964年の東京オリンピックを中心に、日本が初出場した1912年のストックホルムオリンピックから2020年に迎える東京オリンピック・パラリンピックに至るまでの歴史を紹介いたします。

日の丸のあゆみは色褪せない



ユニフォーム (三島弥彦)

第5回ストックホルム大会 / 1912年

日本初参加となるストックホルム大会で陸上競技の三島弥彦が実際に着用したものです。



デレゲーションユニフォーム (小野喬)

第18回東京大会 / 1964年

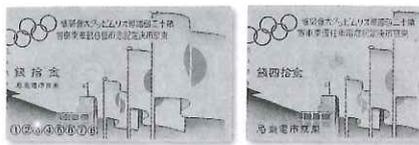
選手宣誓を行った体操競技の小野喬が着用したものです。VANを創設した石津謙介のデザインで、アイビー調のユニフォームが採用された。



友情のメダル

西田修平・大江季雄 (棒高跳)
第11回ベルリン大会 / 1936年

西田と大江は2位3位決定戦を日本人同士で争うことをやめ、帰国後に銀と銅を半分ずつ分け合った。このメダルはその大江が持っていたものである。大江は陸軍に招集され、第2次世界大戦で戦死した。



第12回国際オリンピック大会開催
東京市決定記念市営自動車乗車券
第12回東京大会 / 1940年

1940年の東京オリンピック開催を記念して発行された市営自動車乗車券。大会は日中戦争により返上することとなり、幻のオリンピックとなった。

東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1

TEL: 022-368-0101 (代)

FAX: 022-368-0103 (代)

東北歴史博物館



車いすバスケット用車いす
乗車体験
平成 28年 2月 13日 (土)
開催予定!



JR線をご利用の方

- ・JR東北本線(仙台駅から14分)「国府多賀城駅」隣り
- ・JR仙石線「多賀城駅」下車徒歩25分またはタクシー約10分



お車をご利用の方

- ・仙台東部道路「仙台北IC」から約10分
- ・仙台北部道路「利府しらかし台IC」から約15分
- ・国道4号線若竹インターから国道45号線を釜蓋方向に8km(約25分)
- ・仙台港フェリーターミナルから15分
- ・無料駐車場(191台・大型バス10台)